

令和 7 年度

# 入学者選抜に関する要項



- \* 教育学部
- \* 地域科学部
- \* 医学部
- \* 工学部
- \* 応用生物科学部
- \* 社会システム経営学環

応用生物科学部は令和 7 年 4 月（令和 6 年度実施入試）から、組織改編を予定しています。  
本要項は組織改編前の情報を掲載しています。  
組織改編後の情報は確定次第、岐阜大学ホームページで公開します。

令和 6 年 7 月

## 目 次

I	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
II	募集人員	7
III	出願期間・試験実施日等	9
IV	出願資格	10
V	岐阜大学入学資格審査	11
VI	障害等のある者の出願にあたっての事前相談	13
VII	入学者選抜方法等	14
	1. 一般選抜の入学者選抜方法等	14
	2. 特別選抜の入学者選抜方法等	16
	3. 各選抜の実施教科・科目及び配点等	18
	4. 大学入学共通テストの受験を要する教科等	27
	(1) 一般選抜	27
	ア 前期日程	27
	イ 後期日程	30
	(2) 学校推薦型選抜Ⅱ	32
	5. 各選抜の実技検査・小論文・面接	35
	6. 特別選抜の入試方法等	37
	(1) 学校推薦型選抜	37
	(2) 社会人選抜	46
	(3) 帰国生選抜	48
	(4) 私費外国人留学生選抜	49
VIII	学生募集要項・大学（学部等）案内の入手方法等	51
IX	令和7年度入学者選抜における旧教育課程履修者に対する 経過措置について	54

### 学生募集要項の入手方法および出願方法

インターネットを利用して出願になります。

学生募集要項は本学ホームページに電子ファイル(PDF形式)で掲載し、冊子による配布は行いません。

本学への出願はインターネットの専用サイトから各自で登録していただきます。

ただし、一部の出願書類は郵便により提出していただく必要があるため、必要な様式は本学ホームページに電子ファイルで掲載しますので、各自でダウンロードしたうえで作成し郵送していただきます。

これらの情報は各選抜要項及び本学ホームページ「入試案内」でお知らせします。

# I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

## ◎ 岐阜大学

岐阜大学は、自然豊かな1つのキャンパスで、幅広い分野において「学び、究め、貢献する」人材を育てます。大学での学修に必要な基礎知識と技能を備えており、次のような人の入学を期待しています。

1. 知的好奇心にあふれ、自ら進んで学ぼうとする人
2. さまざまな見方や論理的な考え方ができる人
3. 相手の意見を聴き、自分の考えを伝えることができる人
4. 積極的に課題を探求しようとする人
5. これから地域や国際社会で活躍したい人

上記の学力や意欲などを有する学生を選抜するために、各学部において、それぞれのディプロマ・ポリシー やカリキュラム・ポリシーを踏まえ、学力試験や小論文試験などにより、受験者を多面的・総合的に評価する大学入試を実施します。詳しくは、各学部のアドミッション・ポリシー や学生募集要項をご覧ください。

## ◎ 教育学部

### <基本理念>

岐阜大学教育学部は、岐阜県を中心として活躍する、優れた専門的知見と指導能力をもつ教員、ならびに社会の多様な学習要求に応える教育専門職及び教育関係者の養成を目的とする学部です。本学部は、教育を通じて、平和で豊かな世界の実現に貢献する人材を育成します。

### <求める学生像>

#### [知識・技能]

大学での学修に必要な教科・科目の基礎知識、実技系においてはその基礎的実践能力を有する人

#### [思考力・判断力]

知識・技能を批判的に継承しつつ、多様かつ創造的な思考・判断ができる人

#### [表現力]

子どもや保護者をはじめ社会の様々な人の声に耳を傾け、自分の考えを適切に表現できる能力をもつ人

#### [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

大学並びに教育実践の場における様々な学修を通じて、自ら進んで他者と協働し、教職に対するよりよい理解を得ようとする人

#### [その他の教育学部が求める要素]

・豊かな人間性の上に、教育に対する情熱と責任感を有する人

・岐阜県を中心とした教育現場で活躍できる人

(学校推薦型選抜II（ぎふ清流入試）においては、岐阜県内の教員として活躍できる人)

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	その他の教育学部が求める要素
選抜方法ごとの見る力	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力試験	○	◎	○	
		実技検査（※1 音・美・体）	◎		◎	
		講座面接（美術のみ）	◎	○	◎	◎
		共通面接		○	◎	◎
学校推薦型選抜II	大学入学共通テスト	◎	○			
	推薦書	○	○	○	○	○
	岐阜県教員を目指す学修計画書					◎
	面接	個人	◎	○	◎	○
		集団		○	◎	◎
	音楽歴調書（音）	◎				
	作品（美）	◎		◎		
	運動歴調書（体）	◎				
	調査書	○				

※1 音楽の実技検査には、口述試験が含まれます。

◎ : 最重点評価項目, ○ : 重点評価項目

## 入学者選抜の基本方針

### <前期日程試験>

大学入学共通テストの成績により、卒業後に教師として必要となる幅広い基礎的学力を評価します。また、個別学力検査では、志望する講座により指定がありますが、前期日程において英語、数学、国語及び理科（物理・化学・生物）から2教科（音楽教育講座は1教科）と口述試験を含む関連する実技。美術教育講座は美術実技と講座面接。保健体育講座は体育実技のみの試験を課し、教育学部で学ぶのに必要な論理的思考力（実技系は実技能力）を評価します。また、全ての講座において共通面接を実施し、表現力や協働性、教育に対する熱意を総合判定の資料とします。これらを合わせて、合否を判定します。配点は、本要項を参照してください。

### <学校推薦型選抜II（大学入学共通テストを課す選抜）「ぎふ清流入試」>

本学部で行う「学校推薦型選抜II（ぎふ清流入試）」は、岐阜県内の教員として働きたい人を対象とした入学試験です。大学入学共通テストの成績により、高等学校において学習した教科・科目の基礎的知識・技能及び岐阜県教員として働くための資質とその表現力を評価します。また、面接により、知識・技能や表現力、協働性、岐阜県教員に対する熱意を評価します。併せて、音楽教育・美術教育・保健体育においてはそれぞれ調書や作品により、基礎的実践能力を評価します。これらの評価を合わせて、合否を判定します。配点は、学生募集要項を参照してください。

## ◎ 地域科学部

### <教育理念・目標>

地域科学部は、「地域」がキーワードとなるさまざまな社会的及び文化的課題について、人文科学、社会科学ならびに自然科学の基礎学力をもとに、総合的に考究する能力を育てるこことを目標としています。これにより発展的な地域創成や、豊かな社会形成に貢献でき、リーダーシップを發揮できる人の育成を目指します。

#### <求める学生像>

このような理念・目標のもと本学部の学生には、主に次のような資質を持っていることを望みます。

1. 人間社会の営みや自然との関わりに深い関心を持っている。
2. 物事をさまざまな視点から総合的かつ論理的に考えることができる。
3. 自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。
4. 他者の考え方をよく理解し、自己の意見を表現する能力を持っている。
5. 幅広い学問分野を学びながら、自己の専門分野を次第に決定してゆきたいという意欲を持っている。

#### <学力の3要素について>

本学部は、学力の3要素のどの要素も重視しています。知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、その他の要素を相互に関連付け、相互に補い合うように学んでくることを期待しています。

##### [知識・技能]

人間・社会の営みや自然との関わりに基礎的な知識、技能を持っている。

##### [思考力・判断力]

さまざまな視点から総合的かつ論理的に物事を考えることができる。

自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。

##### [表現力]

他者の考え方をよく理解し、自己の意見を表現できる能力を持っている。

##### [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。

他者の考え方をよく理解し、自己の意見を表現できる能力を持っている。

##### [その他の要素]

人間・社会の営みや自然との関わりに深い関心を持っている。

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・ 技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	その他の 要素
大学入学共通 テスト	一般(前期・後期)、学校推薦型選抜II	○	○			
英語または数学	一般(前期)	○	○	○	○	○
小論文	一般(前期・後期)、 学校推薦型選抜I、社会人、帰国生	○	○	○	○	○
面接	学校推薦型選抜I、 学校推薦型選抜II、社会人、帰国生	○	○	○	○	○

#### 入学者選抜の基本方針

##### <前期日程試験>

地域科学部で学ぶのに必要な基礎学力を判定するため、大学入学共通テストを課しています。個別学力試験では、数学または英語（どちらかを選択）、および小論文試験を課しています。前者は、高校で学んだ数学または英語の学力を評価します。また、後者は、読解力や論理的思考力・表現力、関心の広さ、着眼点などを評価します。配点は、本要項を参照ください。高校で履修しているどの授業も大切にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

##### <後期日程試験>

地域科学部で学ぶのに必要な基礎学力を判定するため、大学入学共通テストを課しています。個別学力試験では、小論文試験を課しています。小論文試験では、読解力や論理的思考力・表現力、関心の広さ、着眼点などを評価します。配点は、要項を参照ください。高校で履修しているどの授業も大切にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

##### <学校推薦型選抜I（大学入学共通テストを課さない選抜）>

対象は、高等学校（中等教育学校を含む。）の専門学科又は総合学科、及び特別支援学校高等部の卒業見込みの者です。推薦書、志望理由書及び調査書並びに小論文試験と面接試験により、読解力や論理的思考力・表現力、関心の広さ、着眼点、学習意欲、問題意識などを評価し、総合的に合否を判定します。配点は、学生募集要項を参照ください。高校で履修しているどの授業も大事にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

##### <学校推薦型選抜II（大学入学共通テストを課す選抜）>

地域科学部で学ぶのに必要な基礎学力を判定するため、大学入学共通テストを課しています。また、推薦書、志望理由書及び調査書並びに面接試験では、論理的思考力・表現力や関心の広さ、着眼点、学習意欲、問題意識などを評価し、総合的に合否を判定します。配点は、学生募集要項を参照ください。高校で履修しているどの授業も大事にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

##### <社会人選抜>

対象は、社会経験を積み、大学で学ぶ意欲のある社会人です。出願書類、小論文試験及び面接試験により、読解力や論理的思考力・表現力、関心の広さ、着眼点、学習意欲、問題意識などを評価し、総合的に合否を判定します。配点は、学生募集要項を参照ください。幅広い豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

##### <帰国生選抜>

出願書類、小論文試験及び面接試験により、読解力や論理的思考力・表現力、関心の広さ、着眼点、学習意欲、問題意識などを評価し、総合的に合否を判定します。配点は、学生募集要項を参照ください。各自の学校で履修しているどの授業も大事にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

## ◎ 医学部 医学科

#### <教育理念>

岐阜大学医学部医学科は、人間、自然、社会に対する豊かな感性と洞察力を持って教育・研究・臨床に邁進しています。その理念の下に医学の基礎と高度な専門知識・技能を有し、世界と地域の医療・医学の発展に貢献できる優れた医療人・医学研究者を育成することを最大の使命としています。

#### <求める学生像>

1. 広い視野と豊かな教養を持ち、医学の修得に必要な基礎知識と学習スキルを持つ人
2. 自ら考えて積極的に行動し、その結果を省察できる人
3. 協調性に富み、相手の立場を尊重しつつ、自らの考えを表現できる人
4. 向上心を持ち、仲間とともに生涯にわたり学ぶ意欲と探究心を持つ人

5. 地域や国際社会で貢献する意志を持つ人  
 6. 責任感と倫理感が強く、人間性豊かで、生命に対する畏敬の念を持つ人

<学力の3要素について>

[知識・技能]

広い視野と豊かな教養を持ち、医学の修得に必要な基礎知識と学習スキルを持つ人

[思考力・判断力]

自ら考えて積極的に行動し、その結果を省察できる人

[表現力]

協調性に富み、相手の立場を尊重しつつ、自らの考えを表現できる人

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

(a) 向上心を持ち、仲間とともに生涯にわたり学ぶ意欲と探究心を持つ人

(b) 地域や国際社会で貢献する意志を持つ人

(c) 責任感と倫理観が強く、人間性豊かで、生命に対する畏敬の念を持つ人

選抜方法及び入試区分	学力の3要素等	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
					(a)	(b)	(c)
大学入学共通テスト	一般、学校推薦型選抜Ⅱ	○	○				
個別学力試験	一般	○	○				
面接	一般、学校推薦型選抜Ⅱ		○	○	○	○	○
小論文	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○		○
調査書等	一般、学校推薦型選抜Ⅱ	○			○	○	○

**入学者選抜の基本方針**

<前期日程試験>

大学入学共通テスト、個別学力試験（数学・理科（2科目）・外国語（英語））を課し、幅広い基礎学力に加えて、特に理数系の応用力および英語力を問い、論理的思考と問題解決能力を評価します。また、面接および調査書により、医療人・医学研究者となるにふさわしい資質・適性・協調性を評価します。配点は、本要項を参照してください。

<学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）>

大学入学共通テストで幅広い基礎学力を問うことに加え、推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接により人間性豊かで表現力に富み、将来優れたリーダーシップを発揮する医療人・医学研究者となるにふさわしい資質・適性および勉学の継続意欲を評価します。なお、選抜は大学入学共通テストに基準点を設け、基準点以上を得た受験者の中から行います。配点は、学生募集要項を参照してください。

**◎ 医学部 看護学科**

<教育理念>

次世代における保健・医療・福祉を取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、豊かな感性と人間性を備え、地域における健康課題に対応する質の高い看護が実践できる能力を身につけ、看護専門職としてリーダーシップを発揮し、グローバルに活躍する人材を育成する。

<求める学生像>

1. 看護学の修得に必要かつ十分な基礎的な知識・技能及び教養を持っている人
2. 身についている知識・教養をもとに多角的に物事をとらえ、論理的に思考し、判断ができる能力を持っている人
3. 高い倫理観に支えられ、自分を律する能力を持っている人
4. 他者の意見や気持ちを理解できるよう努め、自己の考え方を的確に表現し、伝える能力を持っている人
5. 看護をはじめ様々な学問分野に興味・関心を持ち、真実を知ろうという科学的探求心に富み、自己学習意欲が旺盛である人
6. 他者の意見を傾聴し、相手を尊重しながら互いに協力して学ぶことができる人
7. 自己・周囲の変化に応じて対応できる能力を持っている人
8. 自己の心身の健康に留意し行動できる力を持っている人

<学力の3要素について>

[知識・技能]

看護学の修得に必要かつ十分な基礎的な知識・技能及び教養を持っている人

[思考力・判断力]

・身についている知識・教養をもとに多角的に物事をとらえ、論理的に思考し、判断ができる能力を持っている人  
 ・高い倫理感に支えられ、自分を律する能力を持っている人

[表現力]

他者の意見や気持ちを理解できるよう努め、自己の考え方を的確に表現し、伝える能力を持っている人

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

- ・看護をはじめ様々な学問分野に興味・関心を持ち、真実を知ろうという科学的探求心に富み、自己学習意欲が旺盛である人
- ・他者の意見を傾聴し、相手を尊重しながら互いに協力して学ぶことができる人
- ・自己・周囲の変化に応じて対応できる能力を持っている人

[その他の要素]

自己の心身の健康に留意し行動できる力を持っている人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	その他の要素
大学入学共通テスト	一般（前期・後期）	○	○			
個別学力試験	一般（前期）	○	○	○		
小論文	一般（後期），学校推薦型選抜I，社会人		○	○	○	○
面接	一般（後期），学校推薦型選抜I，社会人		○	○	○	○
調査書	学校推薦型選抜I	○			○	○

#### 入学者選抜の基本方針

##### <前期日程試験>

人を愛し生命を尊び、全ての人々の健康の向上に寄与する看護職になるために必要な総合的基礎学力を評価するために大学入学共通テストと個別学力検査として国語又は数学、英語を実施します。

##### <後期日程試験>

人を愛し生命を尊び、全ての人々の健康の向上に寄与する看護職になるために必要な総合的基礎学力さらに目的意識、社会への関心、表現力を評価するために大学入学共通テストと個別学力検査として小論文、面接を実施します。

##### <学校推薦型選抜I（大学入学共通テストを課さない選抜）>

人を愛し生命を尊び、全ての人々の健康の向上に寄与する看護職になるために必要な基礎学力の程度と、看護への強い関心・意欲・探究心など看護職者としての適性を調査書、小論文、面接により総合的に判断します。

##### <社会人選抜>

社会人経験者を対象に、人を愛し生命を尊び、全ての人々の健康の向上に寄与する看護実践能力と幅広い教養と豊かな人間性を身につけようとしている人に強い意欲を有する者を求めています。アドミッション・ポリシーに沿って総合的に評価するために、小論文、面接を実施します。

## ◎ 工学部

#### <教育目的>

工学部では、社会、自然、文化等に対する深い見識、優れた感性及び健全な心を養います。同時に、専門特化型から幅広い総合型まで、多様な個性に合った能力を育みます。これにより、人間性豊かで創造力に富んだ技術者の育成を目指します。

#### <求める学生像>

本学部では、21世紀の社会を支える先端的な工業技術に対する深い関心があり、以下のような資質を持った学生を求めています。

1. 先端的な工学の理解に必要な数学・理科に関する基礎的学力を充分に備えている人
2. 理解力に富み、論理的な思考ができるだけではなく、柔軟性があり、新しい発想ができる人
3. 相手の意見に耳を傾け、自分が伝えたいことを表現できる人
4. 知的好奇心にあふれ、自主的な勉学意欲に富む人
5. 国際社会で活躍するためのコミュニケーション能力を備えている人

多様な入試を実施し、個性の異なる学生を受け入れて積極的に活性化を図っています。

#### <学力の3要素について>

##### [知識・技能]

先端的な工学の理解に必要な数学・理科に関する基礎的学力を充分に備えている人

##### [思考力・判断力]

理解力に富み、論理的な思考ができるだけではなく、柔軟性があり、創造性豊かな発想ができる人

##### [表現力]

相手の意見に耳を傾け、自分が伝えたいことを表現できる人

##### [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

知的好奇心にあふれ、自主的な勉学意欲に富む人

##### [他の要素]

国際社会で活躍するためのコミュニケーション能力を備えている人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・多様性・協働性	他の要素
大学入学共通テスト	一般、学校推薦型選抜II	○	○			
個別学力試験	一般	○	○	○		
面接	学校推薦型選抜II		○	○	○	○
調査書	学校推薦型選抜II	○	○		○	

#### 入学者選抜の基本方針

##### <前期日程試験・後期日程試験>

大学入試センターが実施する試験を課し、受験する者がこれまでに身についた基礎学力を評価します。個別学力検査では、工学を学ぶ上で不可欠な数学と理科（物理又は化学）並びに工学技術者として必須である英語を課し、大学入試センターが実施する試験と個別学力検査の合計点により合格者を決定します。配点は、入学者選抜に関する要項を参照ください。

##### <学校推薦型選抜II>

普通科又は理数に関する学科又は工業に関する学科という各高等学校の教育課程編成の違いに応じた特別入試を行っています。いずれの入試も大学入試センターが実施する試験と面接により合否を判定します。大学入試センターが実施する試験により高等学校における基礎学力の評価を行うとともに、面接により受験者の工学に対する学修意欲・熱意・関心の程度などを重点的に評価します。配点は、学生募集要項を参照ください。

## ◎ 応用生物科学部

### <求める学生像>

応用生物科学部は、応用生物科学の学理を修得し、生物産業の発展や持続可能な生物生産、人間を含む生態系の保全およびヒトと動物との共生などの分野で活用することによって、より良い社会を実現したいと考える学生を求めてています。

このためには、大学での学修に必要な基礎知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性などの資質が必要です。

応用生物科学部では、これらの資質を多様な入試制度で判定し、応用生命科学課程、生産環境科学課程及び共同獣医学科の具体的な目標の達成のために強い意欲を持って学習に励む学生を受け入れます。

各課程・学科における受け入れ方針は以下のとおりです。

応用生命科学課程は、化学や生物学に強い興味を持ち、人類の健康と環境の向上に係わる以下の目標の達成に強い意欲を持って学習に励む人材を求めます。

- a. 安全かつ安心できる食の安定供給
- b. 高機能性食品の開発と健康の増進
- c. 生物資源・生体成分と生命機能の利活用
- d. 自然生態系及び人間の生活環境の修復と保全
- e. 人の健康と福祉の向上

生産環境科学課程は、生物、環境、農林業に強い興味を持ち、将来、自然と共生した人類の持続的生存、生物資源生産や環境管理に係わる以下の目標の達成に強い意欲を持って学習に励む人材を求めます。

- a. 持続可能な植物生産
- b. 安全な食料の安定供給
- c. 産業動物や展示動物などの生産、管理及び保全
- d. 生物生産環境や生態系の保全・修復

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科では、動物、人間社会、環境の健全性の維持に貢献し、多様化、高度化、国際化しつつある獣医学に対する社会的要請に対応できる獣医師の養成を目指しています。そのため、以下に掲げる意欲を持つ人材を求めます。

- a. 高度な獣医学教育に対応し得る高い総合的学力を備えている人
- b. 国際性及び科学的・論理的思考の習得に必要な基礎的な語学力と理系の知識を備えている人
- c. 自然や生命に強い興味を持ち、それを探求する意欲を持つ人
- d. 獣医学に関わる高い倫理観と使命感、コミュニケーション能力を備える人
- e. 獣医師としての目的意識を持ち、獣医学を通じて社会の発展に貢献する意欲を持つ人
- f. 公衆衛生や環境衛生、動物の病気の診断・治療等の幅広い分野について強い意識を持って学習に励む人
- g. 國際交流に積極的に関わり、獣医師として世界に貢献する意欲を持つ人

### <受け入れる学生に求める学習成果>

本学部は、「学力の3要素」を次のように4要素に再分類し、これまでの学習の成果を評価します。

#### [知識・技能]

応用生物科学の学理の理解に必要な基礎能力、課題に対する知的好奇心

#### [思考力・判断力]

科学的な思考、科学的な根拠に基づいた適切な判断

#### [表現力]

相手の意見に耳を傾け、自分の考えを的確に伝える

#### [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

独創的な取り組み、他者との協調性

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・多様性・ 協働性
大学入学共通テスト	一般、学校推薦型選抜II	◎	○		
個別学力試験	一般	○	◎	○	
面接	学校推薦型選抜I, II		○	◎	◎
小論文	学校推薦型選抜I, II	○	◎	◎	○
調査書	学校推薦型選抜I, II	○			○

◎最重点評価項目、○重点評価項目

### 入学者選抜の基本方針

#### <前期日程試験>

応用生命科学課程及び生産環境科学課程では、大学入学共通テストにより「応用生物科学の学理の理解に必要な基礎学力」を評価します。個別学力試験では数学と理科を課し、基礎学力に加えて「課題に対する知的好奇心、科学的な思考力、科学的な根拠に基づいた適切な判断力、自分の考えを的確に伝える表現力」を評価します。

共同獣医学科では、大学入学共通テスト及び個別学力試験により「獣医学の学理の理解に必要な基礎学力」を評価します。

#### <後期日程試験>

応用生命科学課程及び生産環境科学課程では、大学入学共通テストにより「応用生物科学の学理の理解に必要な基礎学力」を評価します。個別学力試験では理科を課し、基礎学力に加えて「課題に対する知的好奇心、科学的な思考力、科学的な根拠に基づいた適切な判断力、自分の考えを的確に伝える表現力」を評価します。

#### <学校推薦型選抜I（大学入学共通テストを課さない選抜）>

応用生命科学課程及び生産環境科学課程では、職業教育で得た経験を生かして、優れたリーダーシップを発揮できる人を求めています。

小論文により、志望する課程で学ぶために必要な「主に理科に関する基礎学力、課題に対する知的好奇心、科学的な思考力、科学的な根拠に基づいた適切な判断力、自分の考えを的確に伝える表現力」を評価します。前述の能力に加えて面接（推薦書及び志望理由書を参考資料とする。）では、「独創的な取り組み、他者との協調性」を評価します。調査書では、「基礎学力、独創的な取り組み、他者との協調性」を評価します。配点は、学生募集要項を参照してください。

#### <学校推薦型選抜II（大学入学共通テストを課す選抜）>

応用生命科学課程及び生産環境科学課程では、大学入学共通テストにより「応用生物科学の学理の理解に必要な基礎能力」を評価します。小論文及び面接（推薦書及び志望理由書を参考資料とする。）により、「課題に対する知的好奇心、科学的な思考力、科学的な根拠に基づいた適切な判断力、相手の意見に耳を傾け自分の考えを的確に伝える表現力」を評価します。前述の能力に加えて、面接及び調査書では「独創的な取り組み、他者との協調性」を評価します。

共同獣医学科では、大学入学共通テストにより「獣医学の学理の理解に必要な基礎学力」を評価します。小論文、面接及び調査書により「論理的思考力、考え方を伝える表現力」と獣医学を学ぶ上での適正などを評価します。

それぞれ配点は、学生募集要項を参照してください。

### ◎ 社会システム経営学環

#### <教育理念・目標>

社会システム経営学環では、豊かな教養と健全な心を養います。同時に専門知識とマネジメント力、デザイン思考による課題解決力を育みます。これらにより、人間性豊かで地域社会で活躍する人材の育成を目指します。

#### <求める学生像>

社会システム経営学環では、民間企業、自治体、NPOなどの運営に深い関心を持つ学生を求めていきます。このためには、次のような人を求めます。

1. 国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人
2. 理解力に富み論理的な思考ができる人
3. 相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人
4. 積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人
5. 知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

#### <学力の3要素について>

##### [知識・技能]

国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人

##### [思考力・判断力]

理解力に富み論理的な思考ができる人

##### [表現力]

相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人

##### [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人

##### [その他の要素]

知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	その他の要素
共通テスト	一般（前期）、推薦II	○	○	○		
英語または数学	一般（前期）	○	○	○		
小論文	一般（前期）、推薦II		○	○		○
面接	推薦II		○	○	○	○
調査書	一般（前期）、推薦II				○	○

### 入学者選抜の基本方針

#### <前期日程試験>

大学入学共通テストを課し、高等学校における基礎的学力が修得できていることを評価します。個別学力試験では数学または英語（どちらかを選択）を課し、応用的学力が修得できていることを評価します。また小論文試験を課し、課題発見、論理的思考力、自分の考えを伝える力を評価します。さらに調査書の提出を求め、知的好奇心、課題探究力を持っていることを評価します。

#### <学校推薦型選抜II（大学入学共通テストを課す選抜）>

大学入学共通テストを課し、高等学校における基礎的学力が修得できていることを評価します。また小論文試験を課し、課題発見、論理的思考力、自分の考えを伝える力を総合的に評価します。さらに面接試験を課し、コミュニケーション能力（傾聴力、伝達力、協働力）が備わっていることを評価します。調査書（出願者が作成した学修記録（学修ポートフォリオなど）を含む）の提出を求め、高等学校までの学習過程で養成された学力の三要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）の評価を実施する判断材料とします。

## II 募集人員

学部・学科等名			入学定員	募集人員						
				一般選抜		特別選抜				
				前期日程	後期日程	推薦I	推薦II	社会人	帰国生	
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育	20人	16人	人	人	4人	人	人	
		社会科教育	32	22			10			
		数学教育	20	16			4			
		※1 理科教育	32	23			9			
		音楽教育	10	8			2			
		美術教育	10	6			4			
		保健体育	15	13			2			
		技術教育	10	8			2			
		家政教育	10	6			4			
		英語教育	21	17			4			
		学校教育	教育心理コース	10	7		3			
		学校教育	学校教育実践コース	15	10		5			
		特別支援教育		15	13		2			
計			220	165			55			
地域科学部	地域政策学科		(50)							
	地域文化学科		(50)	60	21	6	10	2	1	
	計 ※2		100	60	21	6	10	2	1	
医学部	医学科		※3 110	55			※3 55			
	看護学科		80	42	20	15		3		
	計		190	97	20	15	55	3		
工学部	社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	60	24	24		ア) 10 イ) 2			
	機械工学科	機械コース	130	35	35	8	2			
		知能機械コース		22	21	5	2			
	化学・生命工学科	物質化学コース	150	36	35	12	2			
		生命化学コース		30	27	6	2			
	電気電子・情報工学科	電気電子コース		33	34	6	2			
		情報コース	170	32	28	8	2			
		応用物理コース	※4	10	10	4	1			
	計		510	222	214		※5 74			
	応用生命科学課程		80	57	10	3	10			
応用生物科学部	生産環境科学課程		80	50	10	5	15			
	共同獣医学科		30	26			4			
	計		190	133	20	8	29			
	社会システム経営学環		30	15			15			
合 計			1,240	692	275	29	238	5	1	

(注)・この表中、推薦Ⅰは大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜Ⅰ、推薦Ⅱは大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱを示します。

#### 【教育学部】

※1 a 教育学部の理科教育講座には、次の専攻があります。

理科教育講座：「物理学」、「化学」、「生物学」及び「地学」の4専攻

b 教育学部の一般選抜における上記aの理科教育講座の合格者については、専攻を区別せず講座単位で合格者を発表します。所属専攻は、本人の志望と1年次の成績を考慮し、2年次前学期に入るときに各専攻に割り振ります。

c 教育学部の学校推薦型選抜Ⅱでは、理科教育講座については物理学専攻、化学専攻、生物学専攻は各2人、地学専攻では3人を募集します。

#### 【地域科学部】

※2 地域科学部の入試は学科の区別をせず学部単位で行います。

所属学科は2年次に決定します。

#### 【医学部】

※3 医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱの募集人員55人には、地域枠推薦28人を含みます。(40ページ参照)

なお、地域枠推薦に係る定員は設置認可申請予定の人数であり、変更があり得ます。

#### 【工学部】

a 工学部の一般選抜では、入学定員を学科ごとに定めていますが、募集はコースごとに行います。

b 一般選抜に出願する際に、志望することのできる学科は1つのみであり、その学科の中で複数コースを選択することが可能です。

※4 入学定員の増員を検討しています。募集人員に変更があった場合には、本学のホームページにて掲載します。

※5 工学部の学校推薦型選抜Ⅱの募集人員は、「選抜の対象」により異なります。

選抜の対象 ア) 高等学校等の普通科又は理数に関する学科を卒業見込み又は卒業後1年以内の者

イ) 高等学校等の工業に関する学科を卒業見込み又は卒業後1年以内の者

詳細は、42ページで確認してください。

・次の入試で欠員が生じた場合は、それぞれ指定の入試でその欠員を補充します。

a 教育学部の学校推薦型選抜Ⅱの欠員→同学部の前期日程で補充

b 地域科学部の学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡ並びに社会人及び帰国生選抜の欠員→同学部の特別選抜及び前期日程で補充

c 医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱ(地域枠推薦を除く)の欠員→同学科の前期日程で補充

d 医学部看護学科の学校推薦型選抜Ⅰ及び社会人選抜の欠員→同学科の前期日程で補充

e 工学部の学校推薦型選抜Ⅱの欠員→同学部の各コース別に前期日程で補充

f 応用生物科学部の学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡの欠員→同学部の各課程・学科別に前期日程で補充

g 社会システム経営学環の学校推薦型選抜Ⅱの欠員→同学環の前期日程で補充

・この表のほか、私費外国人留学生選抜を実施します。(ただし、医学部看護学科、応用生物科学部共同獣医学科及び社会システム経営学環を除く。49~50ページを参照)

#### (留意事項)

国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、1つの同じ大学・学部に限られています。また、本学の「学校推薦型選抜」と、他の国公立大学の「総合型選抜」との併願は認めていません。(ただし、他の国公立大学の「総合型選抜」を不合格となった者の出願は認めます。)

### III 出願期間・試験実施日等

**1. 一般選抜**

実施学部等		インターネット出願登録 及び入学検定料払込期間	出願書類 受付期間	試験実施日	合格発表日時	入学手続期限
一般選抜 (前期日程)	教育学部	1月27日（月） ～2月5日（水） <u>13時まで</u>		2月25日（火） 及び26日（水）	3月7日（金） 10時	3月15日（土） <u>16時まで</u>
	地域科学部			2月25日（火）		
	医学部 看護学科			2月25日（火） 及び26日（水）		
	工学部			2月25日（火）		
	応用生物科学部					
	社会システム経営学環					
一般選抜 (後期日程)	地域科学部			3月12日（水）	3月21日（金） 10時	3月27日（木） <u>16時まで</u>
	医学部 看護学科					
	工学部					
	応用生物科学部					

**2. 学校推薦型選抜Ⅱ**

実施学部等		インターネット出願登録 及び入学検定料払込期間	出願書類 受付期間	試験実施日	合格発表日時	入学手続期限		
学校推薦型 選抜試験Ⅱ	教育学部	12月17日（火） ～20日（金） <u>13時まで</u>	12月17日（火） ～20日（金） <u>*最終日消印有効</u>	2月2日（日）	2月10日（月） 10時	2月19日（水） <u>16時まで</u>		
	地域科学部			1月25日（土）				
	医学部 看護学科	1月21日（火） ～24日（金） <u>13時まで</u>	1月21日（火） ～24日（金） <u>*最終日消印有効</u>	1月30日（木）・31日（金）				
	工学部			2月1日（土）				
	応用生物科学部	12月17日（火） ～20日（金） <u>13時まで</u>	12月17日（火） ～20日（金） <u>*最終日消印有効</u>	2月1日（土）・2日（日）				
	社会システム経営学環							

**3. 特別選抜（大学入学共通テストを課さない選抜）**

実施学部等		インターネット出願登録 及び入学検定料払込期間	出願書類 受付期間	試験実施日	合格発表日時	入学手続期限
学校推薦型 選抜試験Ⅰ	地域科学部	11月1日（金） ～6日（水） <u>13時まで</u>	11月1日（金） ～6日（水） <u>*最終日消印有効</u>	11月9日（土）	12月2日（月） 10時	2月19日（水） <u>16時まで</u>
	医学部 看護学科			11月16日（土）		
	応用生物科学部			11月11日（月）・12日（火） *12日は面接予備日		
社会人選抜	地域科学部	10月1日（火） ～4日（金） <u>13時まで</u>	10月1日（火） ～4日（金） <u>*最終日消印有効</u>	11月9日（土）	12月2日（月） 10時	2月19日（水） <u>16時まで</u>
	医学部 看護学科	11月1日（金） ～6日（水） <u>13時まで</u>	11月1日（金） ～6日（水） <u>*最終日消印有効</u>	11月16日（土）		
帰国生選抜	地域科学部	10月1日（火） ～4日（金） <u>13時まで</u>	10月1日（火） ～4日（金） <u>*最終日消印有効</u>	11月9日（土）		

**4. 私費外国人留学生選抜**

実施学部等		インターネット出願登録 及び入学検定料払込期間	出願書類 受付期間	試験実施日	合格発表日時	入学手続期限	
私費外国人 留学生選抜	教育学部	12月13日（金） ～24日（火） <u>13時まで</u>	12月20日（金） ～24日（火） <u>*最終日消印有効</u>	1月24日（金）	2月10日（月） 10時	3月15日（土） <u>16時まで</u>	
	地域科学部			1月25日（土）			
	医学部 看護学科			1月30日（木）			
	工学部		12月30日（月） ～8日（水） <u>13時まで</u>	個別学力検査は課さない		2月19日（水） <u>16時まで</u>	
	応用生物科学部 (共同獣医学科除く)					3月15日（土） <u>16時まで</u>	

出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願サイト登録及び検定料支払い後に、書類を印刷し、出願書類一式を郵送してください。

出願期間内に出願書類を提出しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願は無効となります。

\*郵送事情を考慮し、出願書類を提出期間内に間に合うように郵送してください。ただし、期限後に本学に到着したものについては、最終日までの発信局（日本国内）消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。

## IV 出願資格

### 1. 一般選抜

本学に出願することができる者は、次のいずれかに該当し、かつ、志望する学部・学科・課程等が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者です。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
  - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月までにこれに該当する見込みの者
- (注)

上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（令和7年3月までに修了見込みの者を含む。）  
又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月までに修了見込みの者を含む。）
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成17年文部科学省告示第137号）
- エ 文部科学大臣の指定した者〔昭和23年文部省告示第47号（大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定）〕
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（令和7年3月までに合格見込みの者を含む。）で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの
- カ 大学入学資格検定に合格した者
- キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

(備考)

- 本学では、大学入学共通テストの前年度以前の成績は利用しません。
- 上記の「ク」については、「**V** 岐阜大学入学資格審査」を参照してください。
- 障害等のある志願者で、事前の相談を希望する方は、「**VI** 障害等のある者の出願にあたっての事前相談」を参照してください。

### 2. 特別選抜

37～50ページを参照してください。

## V 岐阜大学入学資格審査

IV 出願資格 1. (3) (注) ク (学校教育法施行規則第150条第7号)により大学入学共通テスト又は岐阜大学へ出願する者については、事前に個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願を認めます。

### 1. 申請期間及び申請書類の送付先等

本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者は、大学入学共通テスト又は社会人選抜の出願期間初日の10日前までに申請するものとします。

なお、本学の一般選抜に出願する者で本学の入学資格審査を受けていない者は、大学入学共通テストを受験した者に限り、一般選抜出願期間初日の3日前までに申請することができるものとします。

申請書類を郵送する場合は、必ず簡易書留郵便とし封筒表面に「大学入学資格認定書交付申請」と朱書きしてください。

申請先 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1  
岐阜大学学務部入試課 あて

### 2. 入学資格審査の対象者

ア 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

イ ア以外の者であっても、各種の学校などでの学習歴、社会での実務経験等が、高等学校を卒業した者の学力と同等以上であると認められる者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

### 3. 申請手続

次の書類を添え、申請してください。

(1) 共通の書類

- ① 入学資格認定書交付申請書（本学所定の用紙）
- ② 返信用封筒（申請者の宛先を明記し、速達簡易書留による切手を貼付してください。）

(2) 前項のアに該当する者

- ① 最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書
- ② 高等学校に対応する学校の課程に在学している者は、当該学校の学則（修業年限、授業科目、標準単位数、週当たり授業時数及び年間授業週数が明示されたもの）
- ③ 教科・科目の履修状況（調査書に準じたもの）

(3) 前項のイに該当する者

- ① 学習等の履歴書
- ② 各種の学校などでの学習歴、社会での実務経験等が客観的に確認できる書類

## **4. 本学所定の用紙の請求方法**

入学資格認定書交付申請書の用紙を請求する場合は、返信用封筒として「長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）」にあなたの受信住所、郵便番号、氏名を記入の上、※84円切手を貼付し、これを折りたたんでも構いませんので、定形内の封筒に入れ、表に「入学資格認定書交付申請書請求」と朱書きし、岐阜大学学務部入試課へ申し込んでください。※郵便料金の改定があった場合は50g以内の送付分の切手を貼付してください。

## **5. 審査方法等**

審査請求があったときは申請書類により速やかに審査を開始します。

## **6. 審査基準**

① 当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。

当該学校の年間及び週当たりの授業時数、履修する主要教科・科目及び卒業までに必要な単位数が、高等学校学習指導要領に定める標準授業時数、すべての生徒に履修させる各教科・科目及び卒業までに習得させる単位数と同等以上であることが必要です。

② 申請者の学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

## **7. 資格審査の結果**

資格審査の結果は、速やかに申請者あてに郵送により通知します。入学資格を認められた者については、「岐阜大学入学資格認定書」を同封します。

## **8. 大学入学共通テスト及び岐阜大学入学者選抜試験の受験**

「岐阜大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、大学入学共通テスト及び本学の入学者選抜試験に出願し受験することができます。

出願の際は、必ず岐阜大学入学資格認定書の写を添付してください。

## **VI 障害等のある者の出願にあたっての事前相談**

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないよう必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかるわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、志望する学部の学務係へ問い合わせてください。

### **1. 相談の期限**

一般選抜志願者：願書受付開始日の4日前まで

特別選抜（学校推薦型選抜Ⅱ）志願者：願書受付開始日の2週間前まで

特別選抜（学校推薦型選抜Ⅰ、社会人選抜、帰国生選抜、私費外国人留学生選抜）志願者  
：当該入試の願書受付開始日の1か月前まで

注：日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験上の配慮として申請が必要です。なお、点字による入試が必要な場合は9月末までに相談してください。

### **2. 相談の方法**

①本学所定の用紙「障害者等受験上の配慮申請書」及び②大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写し・該当者のみ）に③医師の診断書及び障害者手帳（写し・該当者のみ）を添付し、志望する学部の学務係に提出してください。（所在地、電話番号等は裏表紙参照）

なお、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

### **3. 本学所定の用紙の請求方法**

用紙は、岐阜大学のホームページからダウンロードすることができます。

郵便で用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、※84円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm））を同封し、以下の＜請求先＞に送付してください。※郵便料金の改定があった場合は50g以内の送付分の切手を貼付してください。

※同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

＜請求先＞

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学学務部入試課〔電話058-293-2156, 2157〕又は、各学部の学務係  
(所在地、電話番号等は裏表紙参照)

### **4. 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合**

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急志望する学部の学務係へ問い合わせてください。

## VII 入学者選抜方法等

一般(前期・後期)

### 1. 一般選抜の入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書により、総合的に判定します。

選抜方法等 学部・学科等名			個別学力検査等								個別学力検査等の日程	
			個別学力検査を課す	実技検査等				2段階選抜				
				実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	ニ外国語テストにおけるリスニングに及ぼす影響を課す	大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	対募集人員率に	その他	
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育 社会科教育 数学教育 理科教育 技術教育 家政教育 英語教育 学校教育 特別支援教育	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	2月25日(火) 面接及び実技検査 2月26日(水)
		音楽教育		○	○	○	×	×	×	×	×	
		美術教育 保健体育		×	○	○	×	×	×	×	×	
地域科学部	地域政策学科 地域文化学科		前期日程	○	×	×	○	×	×	×	×	2月25日(火)
			後期日程	×	×	×	○	×	×	×	×	3月12日(水)
医学部	医学科		前期日程	○	×	○	×	×	○	約3倍	×	2月25日(火) 面接 2月26日(水)
	看護学科		前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日(火)
			後期日程	×	×	○	○	×	×	×	×	3月12日(水)

一般（前期・後期）

大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書により、総合的に判定します。

選抜方法等			個別学力検査等								個別学力検査等の日程	
			実技検査等				2段階選抜					
			実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	二外国語におけるリストを課す	大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	対募集人員に倍率	その他		
学部・学科等名												
工学部	社会基盤工学科 機械工学科 化学・生命工学科 電気電子・情報工学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日(火)	
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	3月12日(水)	
応用生物科学部	応用生命科学課程 生産環境科学課程	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日(火)	
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	3月12日(水)	
	共同獣医学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日(火)	
社会システム経営学環			前期日程	○	×	×	○	×	×	×	2月25日(火)	

【全学部共通事項】

- ・当初合格者で入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格を行うことがあります。
- ・追加合格を行っても、なお入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

◎ 出願期間及び合格者発表日 (9ページ参照)

- ・出願期間（前期・後期日程） 1月27日（月）～2月5日（水）
- ・合格者発表日（前期日程） 3月7日（金）
- ・合格者発表日（後期日程） 3月21日（金）

## 2. 特別選抜の入学者選抜方法等

選抜方法等		総合型選抜	学校推薦型選抜						専門高校・総合学科卒業生入試		帰国生・社会人等のための特別選抜		備考				
			入学定員の一部について、出身校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する														
学部・学科等名		個別学力検査を課す 入学共通テストを免除し、大学	個別学力検査及び大学入学 共通テストを免除する	実技検査等					その他								
				実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	二外国語におけるリスニングテストを課す	その他									
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育							×	4人				(学校推薦型選抜II)			
		社会科教育								10人							
		数学教育								4人							
		理科教育(物理学)								2人							
		理科教育(化学)								2人							
		理科教育(生物学)								2人							
		理科教育(地学)								3人							
		音楽教育	×	○	×	×	○	×	○	4人	×	×	×	補足事項 [音楽] 音楽歴調書を面接の参考資料に使用			
		美術教育							○	2人				[美術] 持参する作品(5点以内)を用いて判定			
		保健体育							○	2人				[保健体育] 運動歴調書を用いて判定			
		技術教育								2人							
		家政教育								4人							
		英語教育								4人							
		学校教育(教育心理コース)								3人							
		学校教育(学校教育実践コース)								5人							
		特別支援教育								2人							
地域科学部	地域政策学科	地域文化学科	※2	×	×	○	×	○	○	×	6人	×	○	×	(学校推薦型選抜I)		
				○	×	×	○	×	×	10人		○	×	○	(学校推薦型選抜II)		
医学部	医学科			×	○	×	×	○	○	×	※3 55人	×	×	×	(学校推薦型選抜II)		
	看護学科			×	×	○	×	○	○	×	15人	×	×	○	(学校推薦型選抜I)		
工学部	社会基盤工学科	環境・防災デザインコース		○						ア) 10人 イ) 2人	×				(学校推薦型選抜II)		
		機械コース								8人 5人							
	機械工学科	知能機械コース								2人 2人							
		物質化学コース								12人 6人							
	化学・生命工学科	生命化学コース								2人 2人							
		電気電子コース								6人 8人							
		情報コース								2人 1人							
	※4 電気電子・情報工学科	応用物理コース															

特別

選抜方法等 学部・学科等名	総合型選抜	学校推薦型選抜							専門高校・総合学科卒業生入試	帰国生・社会人等のための特別選抜			備考		
		入学定員の一部について、出身校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								学校推薦型選抜募集人員	帰国生	中国引揚者等	社会人		
		個別学力検査を課す	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	英語におけるリスニングテストを課す	その他							
応用生物科学部	応用生命科学課程	×	○	×	○	○	×	×	3人	×	×	×	(学校推薦型選抜II)		
	生産環境科学課程	×							5人						
	応用生命科学課程	×	○	×	×	○	○	×	10人						
	生産環境科学課程								15人						
	共同獣医学科								4人						
社会システム経営学環		×	○	×	×	○	○	×	15人	×	×	×	×	(学校推薦型選抜II)	

※1 教育学部の個人面接は、一部の講座等において口述試験を含み、英語教育講座は英語面接を含み、音楽教育講座は実技試験を含みます。(37ページ参照)

※2 地域科学部の入試は学科の区別をせず学部単位で行います。

※3 医学部医学科の学校推薦型選抜の募集人員55人には、地域枠推薦28人を含みます。(40ページ参照)  
なお、地域枠推薦に係る定員は設置認可申請予定の人数であり、変更があり得ます。

※4 工学部の学校推薦型選抜の募集人員は、「選抜の対象」により異なります。ア) 高等学校等の普通科又は理数に関する学科を卒業見込み又は卒業後1年以内の者 イ) 高等学校等の工業に関する学科を卒業見込み又は卒業後1年以内の者(42ページ参照)

- この表のほか、私費外国人留学生選抜を実施します。(ただし、医学部看護学科、応用生物科学部共同獣医学科及び社会システム経営学環を除く。49~50ページを参照)

(留意事項)

国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるるのは、1つの同じ大学・学部に限られています。また、本学の「学校推薦型選抜」と、他の国公立大学の「総合型選抜」との併願は認めていません。(ただし、他の国公立大学の「総合型選抜」を不合格となった者の出願は認めます。)

### 3. 各選抜の実施教科・科目及び配点等

学部・学科等		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
学部	学科等	教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	数学	理科	外国語	情報	調査書	小論文	総合問題等	面接	配点合計	備考
教育学部 学校教育教員養成課程	前期	国 地歴 公民 外 情	「地歴、地理」、「歴・日探」、「歴・世探」 「公、倫」、「公、政・経」 「地歴、歴・公」 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物・化基／生基／地基」 「物・化、生、地」 1又は2 (注1) 英 情 I	国 数 理 外 情	出題範囲：現代の国語」、「言語文化」 「物、基、化」、「生基、生」から1 (注6) 数必須、國、理、外から1 共通面接	2 (注5) 〔注5〕3教科のうち2教科を選択 その他	共通テスト 個別学力検査等	100 * (200)	100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	(注9) 400 *印 から 2つ 選択 900
理科教育 技術教育		国 数 外 情	(注1) 地歴、公民から2及び理科から1又は「地歴、公民から1 及び理科から2」 ・「地歴、歴・公」は2出題範囲で1となります。 (注2) 地歴、公民から2科目選択する場合は、次の組み合わせを 選択することはできません。 ・「地歴、歴・公」と「公、政・経」 ・「地歴、歴・公」を選択した者は、選択した2出題範囲の 内容と同一教科の出題範囲を含む科目 (注3) 基礎は2出題範囲で1となります。 ・基礎から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択する ことはできません。 ・「物・化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において 2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付 した科目 (注4) 理科から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択する ことはできません。 ・「物・化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において 2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付 した科目 (6教科8科目、7教科8科目)	国 数 理 外 情	出題範囲：「現代の国語」、「言語文化」 「物、基、化」、「生基、生」から1 (注7) 数必須、國、理、外から1 共通面接	2 (注7) 〔注7〕3教科のうち1教科を選択 その他	共通テスト 個別学力検査等	100 * (200)	100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	(注9) 400 *印 から 1つ 選択 900	
音楽教育		国 数 外 情	出題範囲：「現代の国語」、「言語文化」 「物、基、化」、「生基、生」から1 (注8) 数必須、國、理、外から1 実技試験（口述試験含む） 共通面接	1 (注8) 〔注8〕3教科のうち1教科を選択 その他	共通テスト 個別学力検査等	100 * (200)	100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	200 * 300 * 100 * (注9) 400 *印 から 1つ 選択 900						
美術教育		その他	実技試験（配点有の講座面接含む） 共通面接		共通テスト 個別学力検査等	100 * (200)	100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	300 * 300 * 100 * (注9) 400 *印 から 1つ 選択 900						
保健体育		その他	実技試験 共通面接		共通テスト 個別学力検査等	100 * (200)	100 * (200)	50 * 100 * (200)	100 * 100 * (200)	50 * 100 * (200)	400 * 400 * 100 * (注9) 400 *印 から 1つ 選択 900								

(注9) 面接は「共通面接」で実施します。総合判定の資料（配点なし）として、教育学部のアドミッションボリュームに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格とします。

(注10) 美術教育講座の面接は「共通面接」及び配点有の「講座面接」を実施します。

学部・学科等		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等				大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
学部	学科等	学力範 第0区分	教科 科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	数学	理科	小論文	総合問題等	面接	配点 合計	備考
	国語教育 社会科教育 数学教育 理科教育 音楽教育 美術教育 保健体育 技術教育 家庭教育 英語教育 学校教育 特別支援教育 国語教育 社会科教育 数学教育 理科教育 技術教育 家庭教育 学校教育 特別支援教育 英語教育	後期 推Ⅰ	募集しない													
	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	地理 公民	250	250
	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	外情	200	200
	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	150	150
	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	物理	450	450
	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	生物	250	250
	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	化学	150	150
	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	200	200
	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	情報 I	250	250
	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	音楽教育	250	250
	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	美術教育	250	250
	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	250	250
	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	運動	200	200
	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	50	50
	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	小論文	100	100
	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	総合問題等	50	50
	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	面接	450	450

学部・学科等		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等						大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
学部	学科等	学力範 第0区分	教科	科目名等		科目名等		2段階 選抜		試験の区分		国語 地歴 数学 理数 地理 生物 化学 社会 公民		小論文 実技 調査書 情報 語		面接	配点 合計	備考
地域科学部 地域政策学科 地域文化学科	*学部単位で入試を実施	前期	国 地政 公民	[国] 「地政、地盤、「歴総」、「日探」、「歴総、世探」、「1又は2」 「公、倫」、「公、政・経」、「 [地総／歴総／公】 [數I、數A】と「數II、數B、數C」の2	その他の 数 外 情	[数] 「数I、化基/生基/他基」(注3、 「物、化、生、地 1又は2」 及び理科から2] <td>1</td> <td>数イ 外 その他の 英 小論文</td> <td>1</td> <td>共通テスト 個別学力検査等</td> <td>100 100... 100... 100... 50</td> <td>100 100... 100... 100... 100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>25</td> <td></td> <td>475</td> <td>*印 から 1つ 選択</td>	1	数イ 外 その他の 英 小論文	1	共通テスト 個別学力検査等	100 100... 100... 100... 50	100 100... 100... 100... 100	50	100	25		475	*印 から 1つ 選択
		後期	国 地政 公民	(注2) 「地総／歴総／公」 は2出題範囲で1となります。 ・「地総、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできません。 ・「公、倫」と「公、政・経」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称付した科 目を含む科目を選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできません。 ・「地総／歴総／公民」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同 じとした科目	その他の 英、独、仏、中、韓から1	その他の 小論文	1	共通テスト 個別学力検査等	100 100... 100... 100	100 100... 100... 100	100	50	25		400			
		推I 課さない	国 地政 公民	(注3) 基礎は2出題範囲で1となります。 ・「地総、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできません。 ・「公、倫」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同 じとした科目	その他の 英、独、仏、中、韓から1	その他の 小論文 面接	1	共通テスト 個別学力検査等	100 100... 100... 100	100 100... 100... 100	100	50	25		300	300		
		推II 課さない	国 地政 公民	(注4) 基礎は2出題範囲で1となります。 ・「地総／歴総／公民」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択する場合は、次の組み合わせを選 択することはできません。 ・「公、倫」と「公、政・経」を選択した者は、選択した2科目を選択する場合は、次の組み合わせを選 択することはできません。 ・「地総／歴総／公民」は2出題範囲で1となります。	その他の 英、独、仏、中、韓から1	その他の 小論文 面接	1	共通テスト 個別学力検査等	100 100... 100... 100	100 100... 100... 100	100	50	25		200	400		

学部・学科等		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等				大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等															
学部	学科等	学力検査区分	教科	科目名等	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	数学	理科	外国語	情報	調査書	実技	小論文	総合問題等	面接	配点合計	備考	
医学部 医学科	前期	国 地歴	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「政・経」、「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物、化、生 2英 情 1	[6教科8科目]	「物、基、化」、「生、基、生」から2	募集人員 の約3倍	前期 日程	前指 日程	共通テスト	200	100	200	200	50								950	
		國 公民			個別学力検査等													(注9)					
		數理					400	400	400	400								1200					
		外情																2150					
		其他																					
	後期	募集しない、 推I	国 地歴 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「政・経」、「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物、化、生 2英 情 1	[6教科8科目]	その他の 小論文 面接			【一般推薦】 共通テスト	50	200	200	200	50									750	
		推II																1400					
																		2150					
					【地域性推薦】 共通テスト	50	200		200	200	50								750				
看護学科	前期	國 地歴 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「政・経」、「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物、化、生 2英 情 1	[6教科8科目]	「物、基、化」、「生、基、生」から2				国語 数 外 文 理	100	100	100	100	50									1450	
		*		*	*	*										500							
		(200)																					
		国語 外 文 理		100	100	100	100		50									500					
				(200)																			
	後期	國 地歴 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「政・経」、「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物、化、生 2英 情 1	[6教科8科目]	「物、基、化」、「生、基、生」から2				国語 数 外 文 理	100	100	100	100	50									*印	
		*		*	*	*										400	から 1つ 選択						
		(200)																					
																900							
（注9）面接は、総合判断の資料（配点なし）とし、医学部医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格となります。																							
推I	課さない、 募集しない、 推II							その他	小論文 調査書 面接					共通テスト								400	
								その他						個別学力検査等									400

学部・学科等		学部		大学入学共通テストの利用教科・科目名等				個別学力検査等				大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学科等	学科等	第0区分	教科	科目名等		科目名等	教科等	2段階選抜		試験の区分	国語	地歴	数学	理科	外国語	情報	調査書	実技	小論文	総合問題	面接	配点備考
工学部	社会基盤工学科 機械工学科 電気工学科 化学・生物学工学科	前期	国 地歴、地探、「歴・日探」、「歴・世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総・歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生 英 情 I	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生 英 情 I	數口 英	數理 外	數口 「物基、物」 英	共通テスト 個別学力検査等	100	50	100	100	100	50						500		
		後期	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生 英 情 I	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生 英 情 I	數口 「化基、化」 英	數理 外	數口 「化基、化」 英	共通テスト 個別学力検査等	100	50	100	100	100	50						500		
		募集しない	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物（必須、化、生、地 英 情 I	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物（必須、化、生、地 英 情 I	その他 面接				共通テスト 個別学力検査等	200	100	200	200	100						200		
		【工業に関する学科】	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 英 情 I	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 英 情 I	その他 面接				共通テスト 個別学力検査等	* (50)	200	100	200	100						200		
		【6教科8科目】	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 英 情 I	國 地総、地探、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政、経」、 「地総、歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 英 情 I	その他 面接				共通テスト 個別学力検査等	* (50)	200	100	100	100						400	400	
		【5教科6科目】																			500 から 1つ 総計 900	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等					大学入学共通テスト・個別学力検査等																		
学部・学科等	学年等	科目名等	科目名等	教科等	個別学力検査等				2段階	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	調査書	実技	小論文	総合問題	面接	配点 備考
工学部	学部等	学年等	第①区	教科	【普通科・理数に関する学科】 國 地歴 公民 [「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総」、「歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 化 英 情I (注1) 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目]	その他	直接	選抜	共通テスト 個別学力検査等	200	100	200	200	200	100	100	100	100	100	100	100	1000	
工学部	機械工学科	機械コース	推II	【普通科・理数に関する学科】 國 地歴 公民 [「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総」、「歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 化 英 情I (注1) 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目]	その他	直接	選抜	共通テスト 個別学力検査等	200	100	200	200	200	100	100	100	100	100	100	100	100		
工学部	電気工学科	機能機械コース 情報工学科 電気電子・情報工学科 情報コース 応用物理コース	【工業に関する学科】 國 地歴 公民 [「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総」、「歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 化 英 情I (注1) 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目]	教科等	その他	直接	選抜	共通テスト 個別学力検査等	* (50)	200	100	200	200	200	100	100	100	100	100	100	100		
工学部	化学・生命工学科	物質化学コース 生命化学コース	【普通科・理数に関する学科】 國 地歴 公民 [「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総」、「歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 化 英 情I (注1) 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目]	教科等	その他	直接	選抜	共通テスト 個別学力検査等	200	100	200	200	200	100	100	100	100	100	100	100	100		
工学部	生物学	生物	【工業に関する学科】 國 地歴 公民 [「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公・倫」、「公・政・経」、 「地総」、「歴総／公」(注1) 「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物 化 英 情I (注1) 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目]	教科等	その他	直接	選抜	共通テスト 個別学力検査等	* (50)	200	100	200	200	200	100	100	100	100	100	100	100		

学部・学科等		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等								大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学部	学科等	学力範 第①区分	教科	科目名等		教科等	科目名等	2段階 選抜		試験の区分		国語	地歴	数学	理科	小論文 総合問題等		実技	調査書	情報	面接	配点 合計
応用生命科学部	応用生命科学課程	前期	国 地政 公民	「地政、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総、歴総／公」 <sup>(注1)</sup>	1	数 理	数Ⅰ、教口から1 「物、物」、「化基、化」、「生基、生」から1	共通テスト	200	100	200	200	250	50							1000	
	生産環境科学課程	後期	数 外 情 英	「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生、地 2	2			個別学力検査等	200	200											400	
※組織改編を予定しているため、上記2課程の構成が変更となる場合があります。詳細は決定次第順次お表します。		(注1) 2出題範囲で1となります。		[6教科8科目]		理 「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から1		共通テスト		200	100	200	200	250	50						1000	
推I 講さない		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		400											400	
推II [専門学科(農業等に関する学科學等・総合学科を卒業見込みの者)]		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
数理 外 情 英		「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物基、化基／生基／地基」 <sup>(注1)</sup> 、 物、化、生、地 2 (注2)		(注1) 基礎は2出題範囲で1となります。 (注2) 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択する こりやさきない。 2出題範囲を選択した出題範囲の内容と同一名前を付いた科目		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
[専門学科(農業等に関する学科學等・総合学科を卒業見込みの者)]		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
数理 外 情 英		「數I、數A」と「數II、數B、數C」の2 物、化、生、地 2 (注2)		(注1) 基礎は2出題範囲で1となります。 (注2) 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択する こりやさきない。 2出題範囲を選択した出題範囲の内容と同一名前を付いた科目		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
[専門学科(農業等に関する学科學等・総合学科を卒業見込みの者)]		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
[4教科6科目]		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		100	100	125	25								350	
共同獣医学科		前期		国 地政 公民		数 理		数Ⅰ、教口から1 「物、物」、「化基、化」、「生基、生」から1		共通テスト	200	100	200	200	200	50						950
後期		国 地政 公民		「地政、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総、歴総／公」 <sup>(注1)</sup>		数 理		数Ⅰ、教口から1 「物、物」、「化基、化」、「生基、生」から1		個別学力検査等	200	200										400
推I 募集しない		その他		小論文 調査書 面接		個別学力検査等		共通テスト		250											1350	
推II 国 地政 公民		「地政、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総、歴総／公」 <sup>(注1)</sup>		数 理		数Ⅰ、教口から1 「物、物」、「化基、化」、「生基、生」から1		個別学力検査等		800											950	
(注1) 2出題範囲で1となります。		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		[6教科8科目]		2800

学部・学科等			大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等														
学部	学科等	学年	科目等	科目名等	教科等	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	数学	理科	外国語	情報	調査書	実技	小論文	総合問題等	面接	配点合計	
社会システム経営学環	社会システム経営学環	前期	国 地歴 公民 「地歴」、「公、倫」、「公、政・経」、「歴総」、「公」	「地総、出現」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「1」又は「2」	その他 数外 「數Ⅰ、數Ⅱ」と「數B、數C」の「2」	数 英 小論文 「物基／化基／生基／地基」	数 英 小論文 「物、化、生、地」又は「2」	1 (注1) 1 (注2)	共通テスト 個別学力検査等	100 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	* (200)	*	*					500 400 *印 から 1つ 選択 総計 900
英 情 I	英 情 I	後期	国 地歴 公民 「地歴」、「公、倫」、「公、政・経」、「歴総」、「公」	「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」	その他 数外 「數Ⅰ、數Ⅱ」と「數B、數C」の「2」	数 英 小論文 「物基／化基／生基／地基」	数 英 小論文 「物、化、生、地」又は「2」	1 (注1) (注2)	共通テスト 個別学力検査等	100 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100								
数理 外情 II	数理 外情 II	後期	国 地歴 公民 「地歴」、「公、倫」、「公、政・経」、「歴総」、「公」	「地歴、公民から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできません。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地歴／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名前の出題範囲を含む科目	その他 数外 「數Ⅰ、數Ⅱ」と「數B、數C」の「2」	数 英 小論文 「物基／化基／生基／地基」	数 英 小論文 「物、化、生、地」又は「2」	1 (注1) (注2)	共通テスト 個別学力検査等	100 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100								
英 情 I	英 情 I	後期	国 地歴 公民 「地歴」、「公、倫」、「公、政・経」、「歴総」、「公」	「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「1」又は「2」	その他 数外 「數Ⅰ、數Ⅱ」と「數B、數C」の「2」	数 英 小論文 「物基／化基／生基／地基」	数 英 小論文 「物、化、生、地」又は「2」	1 (注1) (注2)	共通テスト 個別学力検査等	100 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100								
数理 外情 II	数理 外情 II	後期	国 地歴 公民 「地歴」、「公、倫」、「公、政・経」、「歴総」、「公」	「地歴、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「1」又は「2」	その他 数外 「數Ⅰ、數Ⅱ」と「數B、數C」の「2」	数 英 小論文 「物基／化基／生基／地基」	数 英 小論文 「物、化、生、地」又は「2」	1 (注1) (注2)	共通テスト 個別学力検査等	100 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100								

#### ※ 注意事項

1. 学力検査等の区分は次のとおり略記しています。  
前期(一般選抜(前期日程))、後期(一般選抜(後期日程))、推 I (学校推薦型選抜 I )、推 II (学校推薦型選抜 II )

2. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等に共通する事項  
1) 教科名は次のとおり略記しています。

国(国語)、地歴(地理歴史)、数(数学)、理(理科)、外(外国語)、情(情報)  
2) 科目名は次のとおり略記しています。  
国(国語)、  
国(国語)、「地理総合、地理探究」、「歴総、日探」(「歴史総合、日本史探究」)、「歴総、世探」(「歴史総合、世界史探究」)、

「地総／歴総／公」(「地理総合／歴史総合／公共」)、「公、倫」(「公共、倫理」)、「公、政経」(「公共、政治・経済」)、「数 I、数 A」(「数学 I、数学 A」)、「数 II、数 B、数 C」(「数学 II、数学 B、数学 C」)、「数 I (数学 I)」、「数 II (数学 II)」、「数 III (数学 III)」、「数 A (数学 A)」、「数 B (数学 B)」、「数 C (数学 C)」、「物基／化基／生基／地基」(「物理基礎／生物基礎／地学基礎」)、「物 (物理)、化 (化学)、生 (生物学)、地 (地学)」、「物基、英語」(「物理基礎、物理」)、「化基、化」(「化学基礎、化学」)、「生基」、「生物基礎、生物」)、英 (英語)、独 (ドイツ語)、仏 (フランス語)、中 (中国語)、韓 (韓国語) 情 1 (情報 1)

3) 教科は「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国语」、「情報」をそれぞれ 1 教科とします。

3. 個別学力検査の出題範囲に関する事項

1) 数学の科目・出題範囲は次のとおり略記しています。

数学イ … 数学 I、数学 II、数学 A の範囲：全範囲

数学 B の範囲：[数列]「統計的な推測」

数学 C の範囲：[ベクトル]「ベクトル」

数学ロ … 数学 I、数学 II、数学 III、数学 A の範囲：全範囲

数学 B の範囲：[数列]「統計的な推測」

数学 C の範囲：[ベクトル]「平面上の曲線と複素数平面」

2) 外国語の科目・出題範囲は次のとおり略記しています。  
英語 コミュニケーション I、英語表現 I

4. 大学入学共通テストの配点に関する事項

1) 大学入学共通テストの「外国语」における「英語」は、リーディング (100 点満点) とリスニング 50 点満点、本学は「外国语」(英語) の配点をリーディング 150 点満点、リスニング 50 点満点に換算します。

リーディングとリスニングの換算後の合計得点を各学部等が定める配点に応じてさらにも換算します。また、地域科学部については、「英語」以外の外国语は筆記試験 (200 点満点) の得点が定める配点を学部が定めます。ただし、リスニングが免除となる受験上

2) 「外国语」のうち、「英語」と「リーディング」と「リスニング」の双方を課します。リーディングの得点を「英語」として各学部が定める配点に換算します。

3) 「地理歴史、公民」については、指定科目数を 1 科目としている場合は、第 1 解答科目の取扱いについては、第 1 解答科目の得点は一切採用しないので、学部・学科等が指定する科

目を第 2 解答科目で受験した場合、出願無資格となりますが、(参考までに) 第 1 解答科目の得点と、第 2 解

4) 教育学部、地域科学部、医学部看護学科及び社会システム経営学環の志願者で、「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも 2 科目ずつ 4 科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第 1 解答科目の得点と、第 2 解

答科目のいずれかが高得点を採用します。

5. 医学部医学科の一般選抜 (前期日程) 2段階選抜に関する事項

医学部医学科は、前期日程試験において志願者が募集人員の約 3 倍を超えた場合、個別学力試験を適切に実施するため、大学入学共通テストの成績 (前期日程試験で用いる科目・配点に同じ、満点 950 点) により第 1 段階選抜を行います。

6. 大学共通入テスト・学校型選抜 II の配点等

工学部の志願者のうち、工業に関する学科を卒業見込み又は卒業後 1 年以内の者で、複数の教科・科目を受験している場合の得点は次のとおり採点します。

「国語」(地理歴史、公民) の場合

・「地理歴史、公民」において 2 科目を受験している場合は、第 1 解答科目の得点を採用します。

「国語」と「地理歴史、公民」の両方を受験している場合は、「国語」と上記の第 1 解答科目の得点を比較し、得点の高い方を採用します。

「理科」の場合

・2 科目を受験している場合には、第 1 解答科目の得点を採用しますので、学科が指定する科目を第 1 解答科目で受験してください。

**4. 大学入学共通テストの受験を要する教科等  
(1) 一般選抜 ア 前期日程**

大学入学共通テストの利用教科・科目名																													
		地歴・公民				数学				理科	外国语	情報																	
国語		地理歴史		公民		数学①	数学②	数学Ⅱ	物理基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学																
学部等	地域政策学科 地域文化学科 (入試は学部単位で実施)	地理総合 歴史総合 日本史研究 地理探究	歴史総合 世界史探求 公共、政治・経済 公共、倫理	地理総合 歴史総合 日本史研究 地理探究	地理総合 歴史総合 世界史探求 公共、政治・経済 公共、倫理	数学Ⅰ 数学A	数学I 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	数学Ⅱ 数学B 数学C	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
教育学部																													
地域科学部																													

前期・共通テスト

前期・共通テスト

大学入学共通テストの利用教科・科目名																		
		地歴・公民				数学				理科		外国語		情報				
国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		物理基礎／生物基礎		化学		生物学		地学		
国語		地理総合	歴史総合	歴史総合	世界史研究	公共・倫理	公共・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	化学	生物学	地学	韓国語	中国語	フランス語	英語
学部等	国語	地理総合	歴史総合	歴史総合	世界史研究	公共・倫理	公共・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	化学	生物学	地学	情報I	情報I	情報I	情報I
		地理研究	日本史研究	○	○	○	○	○	○	生物基礎	基礎	○	○	○	○	○	○	○
医学部	看護学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医学部	工学部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
応用生物科学部	共同医学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
社会システム経営学環	応用生命科学課程 生産環境科学課程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

- (注) 1 ○印は必須科目、○印は選択科目を表します。  
 2 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目の得点は一切採用しないので、学部・学科等が指定する科目を第2解答科目で受験した場合、出願無資格者となりますので御注意ください。)  
 3 教育学部、地域科学部、医学部看護学科の志願者で、「地理歴史、公民」をいざれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」を採用します。  
 4 「歴史、公民」のうち、「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の双方を課します。「リスニング」が免除となった場合は、「英語」として各学部が定める配点に換算します。  
 得点は0点となります。ただし、リスニングが免除となる受験者の配慮決定者については、リーディングの得点を「英語」として各学部が定める配点に換算します。

イ 後期日程

後期・共通テスト

大学入学共通テストの利用教科・科目名										
学部等	国語			地理歴史			地歴・公民			情報
	歴史総合		公民	地理総合		歴史総合	数学		理科	
	地理総合	日本史探究	公共・政治・経済	世界史探究	倫理	公共・政治・経済	数学①	数学②	物理 基礎 / 生物基礎 / 地学基礎 / 基礎 /	
教育学部	国語	地理総合 ・地理探究	日本史探究	世界史探究	倫理	公共・政治・経済	数学 I	数学 II ・数学 B ・数学 C	生物 化学 物理	地学
地域科学部	地域政策学科 地域文化学科 (入試は学部単位で実施)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

大学入学共通テストの利用教科・科目名											
学部等	地理・公民			数学			理科			情報	
	国語	地理歴史	公民	数学①			物理基礎／生物基礎／地学基礎				
				数学Ⅰ	数学Ⅱ 、数学B 、数学C	数学②	物理	化学	生物		
医学科	募集しない、	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
看護学科	地理総合 、地理探究	歴史総合 、日本史探究	公共 、政治 、倫理 、世界史探究	数学Ⅰ 、数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ 、数学B 、数学C	物理基礎 ／生物基礎 ／地学基礎	化学	生物	地学	
医学部	募集しない、	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工学部	応用生命科学課程 生産環境科学課程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
応用生物科学部	共同獣医学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
社会システム経営学環	募集しない、	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(注) 1 ○印は必須科目、○印は選択科目を表します。

2 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。

(なお、第2解答科目の得点)は一切採用しないので、学部・学科等が指定する科目を第2解答科目で受験した場合、出願無資格者となりますので御注意ください。)

3 地域科学部、医学部看護学科の志願者で、「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。

4 「外国语」のうち、「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の双方を講じます。リーディングを受験し、リスニングを受験しなかった場合は、リスニングの得点は0点となります。ただし、リスニングの得点を「英語」として各学部が定める配点に換算します。

## (2) 学校推薦型選抜 II

### Ⅱ・共通テスト

		大学入学共通テストの利用教科・科目名										
選抜対象学部等	選抜対象者	地歴・公民					理科					情報
		国語	地理歴史	歴史総合	公民	地理総合 / 歴史総合 / 公共	数学	数学①	数学②	物理	生物	
教育学部	—	国語	地理総合、地理研究	歴史総合、日本史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	数学 I、数学 A	数学 I	数学 II、数学 B、数学 C	物理基礎 / 地学基礎	生物	地学
地域科学部	—	学校教育教員養成課程	—	地理政策学科 地域文化学科 (入試は学部単位で実施)	歴史総合 / 公共	地理総合 / 公共	○	○	○	○	○	○
医学部	—	医学科	—	看護学科	—	—	○	○	○	○	○	○

学部等		大学入学共通テストの利用教科・科目名										
		国語		地理歴史		地歴・公民		数学		理科		
		選抜対象学科等	国語	地理総合	歴史総合	公共	地歴総合／歴史総合／公共	数学①	数学②	物理基礎／生物基礎	生物	地学
選抜対象者	普通・理数に関する学科	◎ 1	◎ 1	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
工学部	工業に関する学科	◎ 1	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	専門学校(農業等に関する学科等を卒業見込みの者)	応用生物科学部	上記以外の者	専門学校(農業等に関する学科等を卒業見込みの者)	応用生命科学課程 生産環境科学課程	共同医学科	応用生命科学課程 生産環境科学課程	◎ 1	◎ 1	◎ 1	◎ 1	◎ 1

(注1)『物理基礎／化学基礎／生物学基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。  
 (注2)理科から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。  
 「物理基礎／化学基礎／生物学基礎／地学基礎」を選択した者は、基礎において選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目。

備II・共通テスト

大学入学共通テストの利用教科・科目名																	
選抜対象学科等	選抜対象者	地理歴史			公民			数学			理科						
		国語	地理総合	歴史総合	地理総合	歴史総合	世界史探求	公共・政治・経済	数学①	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎／生物基礎	化学	生物	地学	
社会システム経営学環			国語	地理総合、地理探求	日本史探求	公共・倫理	世界史探求	政治・経済	○	○	○	○	○	○	○	○	
学部等			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

理科が1の場合1、  
理科が2の場合2、  
地歴・公民が1の場合は1、  
地歴・公民が2の場合は2。

(注) 1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(注1)『地理総合／歴史総合／公民』は、「地理総合」、「歴史総合」及び「公民」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択する。  
 (注2)「地理・公民」から2科目選択する場合は、次の組み合いで選択することはできない。  
 「公・政・経」  
 「公・倫」  
 「地理総合／歴史総合／公民」を選択した者は、選択した出題範囲の内容と同一出題範囲の内容と同一名称の科目。

(注1)『物理基礎／化学基礎／生物学基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。  
 (注2)理科から2科目選択する場合は、次の組み合いで選択することはできない。  
 「物理基礎／化学基礎／生物学基礎／地学基礎」を選択した者には、基礎知識を選択した出題範囲の内容と同じ名前を付した科目。

(注) 1 ○印は必須科目、○印は選択科目を表し、△印は選択された者のみ選択解答できる科目を表します。

2 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。

(なお、第2解答科目の得点は一切採用しないので、学部・学科等が指定する科目を第2解答科目で受験した場合、出願無資格者となりますので御注意ください。)

3 教育学部、地域科学部及び社会システム経営学環の志願者で、「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。

4 「外国语」のうち、「英語」は「リーディング」と「リスニング」と「リスニング」と「リーディング」の双方を課します。大学入試センターが発表した大学入学共通テストの「外国语（外国语）」の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）ですが、本学は「外国语（外国语）」の配点をリーディング150点満点、リスニング50点満点に換算します。リーディングとリスニングの換算後の合計得点を各学部・学科等が定める配点に応じてさらに換算します。リーディングを受験し、リスニングを受験しなかった場合は、リスニングの得点は0点となります。ただし、リスニングが免除となる受験上の配慮決定者については、リーディングの得点を「英語」として各学部が定める配点に換算します。

5 工学部の志願者のうち工業に関する学科を卒業見込み又は卒業後1年以内の者で、複数の教科・科目を受験している場合の得点は次のとおり採用します。  
 「國語」「地理歴史」及び「公民」(※印のついた教科)の場合

- ・「地理歴史、公民」において2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

- ・「國語」と「地理歴史、公民」の両方を受験している場合は、「國語」と上記の第1解答科目の得点を比較し、得点の高い方を採用します。

「理科」の場合

- ・2科目を受験している場合には、第1解答科目の得点を採用しますので、学科が指定する科目を第1解答科目で受験してください。
- ・「國語」と「地理歴史、公民」の両方を受験できる者は、高等學校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）の専門学科若しくは総合学部を卒業見込みの者に限ります。

6 応用生物科学部の志願者で、「物基／化基／生基／地基」を選択できる者は、高等學校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）の専門学科若しくは総合学部を卒業見込みのものになります。普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならないので、これら以外の専門教育を主とする学科に在籍する志願者は、出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせてください。

なお、専門学科とは、農業等に関する学科をいいます。普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならないので、これら以外の専門教育を主とする学科に在籍する志願者は、卒業に必要な単位のうち職業に関する教科・科目について、25単位以上修得見込みのものをいいます。

## 5. 各選抜の実技検査・小論文・面接

### ○ 教育学部(前期日程) 実技検査

#### 前1) 音楽実技 次の3種目の検査を行う。

種目	内 容	注 意 事 項	楽譜コピー (○:要, ×:不要)
1	ソルフェージュ ----- 新曲視唱(調号2つまで)		
2	声 楽 ----- 下記の歌曲の中から1曲を選び演奏する。 イタリア歌曲 G.B. Pergolesi : Nina (e-moll, d-moll) S. Donaudy : O del mio amato ben (As-dur) ドイツ歌曲 L.v. Beethoven : Ich liebe dich (G-dur, F-dur) F. Schubert : An die Musik (D-dur, C-dur) 日本歌曲 越谷達之助 : 初恋 (F-dur, Es-dur) 山田耕筰 : からたちの花 (G-dur, Es-dur)	① 伴奏者は本学で用意する。 ② 暗譜演奏すること。	×
3	器 楽 ----- 下記の(1), (2)のどちらかを選択する。 (1) ピアノ バロック時代以降 1945年以前に作曲されたピアノ独奏用の作品から任意の1曲を選択し暗譜で演奏する。 (2) 管楽器・弦楽器・打楽器及びピアノ A 任意の管楽器・弦楽器又は打楽器の独奏曲(練習曲を含む)を演奏する。  B ピアノ 上記の(1)と同じ課題とする。	① 反復は省略すること。 ② 暗譜演奏すること。 ③ 楽譜は特に指定しない。  A ① 検査当日は無伴奏とする。 ② 楽譜は見てもよい。 ③ 反復は省略すること。 ④ 楽曲の途中から演奏させることもある。 ⑤ 楽器は各自持参すること。  B 上記(1)ピアノの注意事項と同じ。	○ ○ ○

#### 共通注意事項

<提出物> 以下3点を他の出願書類と一緒に提出すること

- (a) 選択楽曲調書(様式を本学ホームページに掲載) —— i) 楽曲名, ii) 調名, iii) 作曲者名(原語で作曲者名を併記), iv) 楽譜の出版社名等を記入。
- (b) 音楽歴調書(様式を本学ホームページに掲載) —— 参考資料とします。
- (c) 「3 器楽」で演奏する曲の楽譜((1)ピアノのみ, (2)管楽器・弦楽器・打楽器及びピアノ)のコピー — 受験者名, 作曲者名, 曲名を記入。

<その他> 楽典に関する口述試験を行う。

#### 前2) 美術実技・講座面接

a 実技検査は次の内容を行う。(配点300点)

- 「手の鉛筆デッサン(八つ切り[270×380mm]画用紙使用。)」
- ①カルトン, 画用紙, 鉛筆(B・2B・4B), 練り消しゴム, カッターナイフは大学で用意する。
- ②鉛筆, 練りゴム等, 自分で持参した描画材も使用して構わない。
- ③実技検査は2時間。
- ④資料の持ち込みや, パソコン, スマートフォン, デジタルカメラ等の電子機器の使用は許可しない。

b 講座面接

- ①実技検査後に簡単なグループ面接を行う。(配点100点)

一般) 実技・小論・面接

**前3) 体 育 実 技** 次の実技検査を行う。

運動の専門的能力検査(陸上競技、水泳、ハンドボール、サッカー、ダンス及びその他(基礎的能力総合検査))のうちから1つ選択とする。

**○ 教育学部(前期日程)面接(共通面接)**

面接(共通面接)は、総合判定の資料(配点なし)とし、教育学部のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格とします。

**○ 地域科学部(前期日程、後期日程)小論文**

テーマの的確な把握、論理的な思考力等をみるために行う。特定の教科の学力を問うものではない。

**○ 医学部医学科(前期日程)面接**

面接は、総合判定の資料(配点なし)とし、医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格とします。

**○ 医学部看護学科(後期日程)小論文・面接**

小論文：与えられた課題に対する理解力、論理的思考力及び文章表現力等を総合的にみるために行う。特定の教科の学力を検査するものではない。

面接：看護への適性をみるために行う。

**○ 社会システム経営学環(前期日程)小論文**

テーマの的確な把握、論理的な思考力等をみるために行う。特定の教科の学力を問うものではない。

## 6. 特別選抜の入試方法等

### (1) 学校推薦型選抜

実施学部	教 育 学 部																
入試種別	学 校 推 薦 型 選 抜 II (ぎふ清流入試) (大学入学共通テストを課す選抜)																
実施課程、講座 (専攻) 及び 募集人員	学校教育教員養成課程 国語教育 4人 理科教育(物理学) 2人 理科教育(地学) 3人 保健体育 2人 英語教育 4人 学校教育(学校教育実践コース) 5人 社会科教育 10人 理科教育(化学) 2人 音楽教育 2人 技術教育 2人 学校教育(教育心理コース) 3人 数学教育 4人 理科教育(生物学) 2人 美術教育 4人 家政教育 4人 特別支援教育 2人																
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、以下の出願要件のすべてを満たす者で、「令和7年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学部が指定する教科・科目を受験するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、令和6年3月卒業の者(令和6年4月1日以後、学年の途中において、あるいは、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)</li> <li>b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの)の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者</li> </ul> <p>岐阜大学教育学部への確たる志望理由があること            岐阜県内の教員として活躍したいという確たる志望理由があること            人物及び学力が優秀であり、志望する講座等に対する能力、素質、適性等について、在籍(卒業)学校(教育施設)長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること            在籍(卒業)学校(教育施設)長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上の者            数学教育講座に出願する者は、高等学校等において、数I、数A、数II、数B、数IIIをすべて履修した者、または、理数数学I、理数数学II、理数数学特論をすべて履修した者</p>																
入試方法等	<p>推薦書、岐阜県教員を目指す学修計画書、調査書、大学入学共通テストの成績、音楽歴調書(音楽教育講座)、作品(美術教育講座)、運動歴調書(保健体育講座)及び面接により総合的に判定する。</p> <p>音楽教育講座は、小学校歌唱共通教材のうち、「春がきた」、「茶つみ」、「ふじ山」、「おぼろ月夜」、「われは海の子」を課題とする。その中から当日1曲指定し、1番のみ弾き歌いを行う。伴奏楽譜は自由とする。</p> <p>【面接について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面接と集団面接を課す。</li> <li>・集団面接は講座等を問わず受験者複数人を1グループとして実施する。</li> <li>・個人面接は志望講座等別に実施する。個人面接は一部の講座等において口述試験を含み、英語教育講座は英語面接を含み、音楽教育講座は実技試験を含む(音楽歴調書は個人面接の参考資料とする)。口述試験等を含む講座等は次表のとおり。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>個人面接</th> <th>講座・課程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・口述試験を含む</td> <td>国語教育講座、社会科教育講座、数学教育講座、理科教育講座、美術教育講座、保健体育講座、技術教育講座、家政教育講座、学校教育講座、特別支援教育講座</td> </tr> <tr> <td>・英語面接を含む</td> <td>英語教育講座</td> </tr> <tr> <td>・実技試験を含む</td> <td>音楽教育講座</td> </tr> </tbody> </table> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①国 地歴 公民</td> <td>国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 〔注1 (注2)</td> </tr> <tr> <td>数 理 外 情</td> <td>「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4  英 情I (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目</td> </tr> </tbody> </table>			個人面接	講座・課程	・口述試験を含む	国語教育講座、社会科教育講座、数学教育講座、理科教育講座、美術教育講座、保健体育講座、技術教育講座、家政教育講座、学校教育講座、特別支援教育講座	・英語面接を含む	英語教育講座	・実技試験を含む	音楽教育講座	教科	科目名等	①国 地歴 公民	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 〔注1 (注2)	数 理 外 情	「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4  英 情I (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目
個人面接	講座・課程																
・口述試験を含む	国語教育講座、社会科教育講座、数学教育講座、理科教育講座、美術教育講座、保健体育講座、技術教育講座、家政教育講座、学校教育講座、特別支援教育講座																
・英語面接を含む	英語教育講座																
・実技試験を含む	音楽教育講座																
教科	科目名等																
①国 地歴 公民	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 〔注1 (注2)																
数 理 外 情	「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4  英 情I (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目																

## 教育・推II（ぎふ清流入試）

入試方法等	(注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目的得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目的得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。)
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年12月17日（火）～20日（金）13時まで 出願書類受付期間：令和6年12月17日（火）～20日（金） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。
入試期日	令和7年2月2日（日）
合格者発表日	令和7年2月10日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他の	個別学力検査は課さない。 1 1校からの推薦者数は、教育学部全体で5名以内（音楽教育、美術教育、保健体育を除く。）とする。 2 次の講座等は1校から2名以内とする（国語教育、社会科教育、理科教育（1専攻に2名も可）、音楽教育、美術教育、保健体育、技術教育、家政教育、学校教育（1コース1名以内）・特別支援教育） 3 次の講座は1校から1名以内とする（数学教育、英語教育） 4 音楽教育講座の志望者は、音楽歴調書を提出すること 5 美術教育講座の志望者は、作品証明書を提出すること。また、記入した作品5点以内を試験当日までに持参すること 6 保健体育講座の志望者は、運動歴調書を提出すること

## 地域・推I

実施学部	地 域 科 学 部
入試種別	学 校 推 薦 型 選 抜 I (大学入学共通テストを課さない選抜)
実施学科及び募集人員	地域政策学科、地域文化学科 2学科合計 6人 〔 入試は学科の区別をせず学部単位で行います。 所属学科は2年次に決定します。 〕
出願要件	令和7年3月高等学校（中等教育学校高等部を含む。）の専門学科又は総合学科、及び特別支援学校高等部を卒業見込みの者 ※ 専門学科については、職業教育を主とする学科に在籍する者とする。普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならない。特別支援学校高等部については学科を限定しない。 人物及び修学姿勢において秀で、本学部に対する意欲、適性等について在籍学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること。 学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者
入試方法等	推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接により総合的に判定する。
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年11月1日（金）～6日（水）13時まで 出願書類受付期間：令和6年11月1日（金）～6日（水） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。
入試期日	令和6年11月9日（土）
合格者発表日	令和6年12月2日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他の	個別学力検査は課さない。同一の専門学科等からの推薦者数は、2人以内

実施学部	地域科学部					
入試種別	学校推薦型選抜II (大学入学共通テストを課す選抜)					
実施学科及び募集人員	地域政策学科、地域文化学科 2学科合計 10人 入試は学科の区別をせず学部単位で行います。 所属学科は2年次に決定します。					
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者で、「令和7年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学部が指定する教科・科目を受験するもの</p> <p>a) 令和7年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者 b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程を令和6年4月から令和6年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>人物及び修学姿勢において秀で、本学部に対する意欲、適性等について在籍学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。</p>					
入試方法等	<table border="1"> <tr> <td>教科</td> <td>科目名等</td> </tr> <tr> <td>①国 地歴 公民  数 理  外 情</td> <td>           国            「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、            「公、倫」、「公、政・経」、            「地総／歴総／公」            「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2            「物基／化基／生基／地基」            「物、化、生、地」 1又は2 (注1)            「英、独、仏、中、韓から1            情I            (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」            ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。            (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。            ・「公、倫」と「公、政・経」            ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目            (注3 基礎は2出題範囲で1となります。            (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。            ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目            (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。            (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。            [6教科8科目、7教科8科目]         </td> </tr> </table>		教科	科目名等	①国 地歴 公民  数 理  外 情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物基／化基／生基／地基」 「物、化、生、地」 1又は2 (注1) 「英、独、仏、中、韓から1 情I (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目 (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。 [6教科8科目、7教科8科目]
教科	科目名等					
①国 地歴 公民  数 理  外 情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 「物基／化基／生基／地基」 「物、化、生、地」 1又は2 (注1) 「英、独、仏、中、韓から1 情I (注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目 (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。 [6教科8科目、7教科8科目]					
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年12月17日（火）～20日（金）13時まで 出願書類受付期間：令和6年12月17日（火）～20日（金） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。					
入試期日	令和7年1月25日（土）					
合格者発表日	令和7年2月10日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。					
その他の	個別学力検査は課さない。1校からの推薦者数は、3人以内					

医学・推II

実施学部	医学部						
入試種別	学校推薦型選抜II (大学入学共通テストを課す選抜)						
実施学科及び募集人員	一般推薦 医学科 27人	地域枠推薦 医学科 28人 (岐阜県コース、地域医療コース) (募集人員は設置認可申請予定の人数であり、変更があり得ます。)					
選抜の対象	a) 令和7年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者、あるいは令和6年3月卒業の者（外国の高等学校に留学したため、令和6年4月1日以降、学年の途中において、あるいは学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。） b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの）の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了見込みの者、あるいは令和5年4月から令和7年3月までに修了の者	高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは令和6年3月卒業の者（外国の高等学校に留学したため、令和6年4月1日以降、学年の途中において、あるいは学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次の①、②のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者 ① 岐阜県内の高等学校であること。 ② 他県の高等学校の場合は、在学期間中の3年間岐阜県内に居住し、居住地から通学していること。					
出願要件	人物及び学力が優秀であり、志望学科に対する能力、素質、適性等について在籍（卒業）学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること。  出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者	人物及び学力が優秀であり、岐阜県の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、能力、素質、適性等について在籍（卒業）学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件をすべて満たしていること。 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者で以下のことを確約する者 ・入学後、岐阜県医学生第1種修学資金を受給すること。 ・卒業後、2年間の初期臨床研修を岐阜県内（地域医療コースは出身圏域）で行い、その後岐阜県内の医療機関等において一定の期間、各コースにて指定されたプログラムで業務に従事（※1）すること。 地域医療コースは上記要件に加え、対象市町村の出身者で、かつ当該市町村長の推薦を受けた者（※2）。  「令和7年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学部・学科が指定する教科・科目を受験した者					
入試方法等	<p>大学入学共通テストに基準点を設け、基準点以上を得た受験者の中から、推薦書、志望理由書、調査書、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接により総合的に判定する。</p> <p>※ それぞれの詳細な選抜方法等は、学校推薦型選抜II募集要項（11月下旬公表予定）を参照してください。</p> <p>大学入学共通テストの基準点は、一般推薦は配点の78%，地域枠推薦（岐阜県コース）は配点の74%，地域枠推薦（地域医療コース）は配点の70%です。ただし、大学入学共通テストの基準点を満たさない者であっても、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の規定倍（一般推薦は1.4倍、地域枠推薦（岐阜県コース）は1.3倍、地域枠推薦（地域医療コース）は1.25倍）以上であれば合格の対象となります。</p> <p style="text-align: center;">大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 地歴 公民 数 理 外 情</td> <td>国 「地図、地探」、「歴縦、日探」、「歴縦、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生 2 英 情 I 〔6教科8科目〕</td> <td>注) 「地理歴史、公民」において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。（第2解答科目の得点は一切採用しないため、指定する科目を第2解答科目で受験した場合は出願無資格者となりますので御注意ください。）</td> </tr> </tbody> </table>		教科	科目名等	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地図、地探」、「歴縦、日探」、「歴縦、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生 2 英 情 I 〔6教科8科目〕	注) 「地理歴史、公民」において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。（第2解答科目の得点は一切採用しないため、指定する科目を第2解答科目で受験した場合は出願無資格者となりますので御注意ください。）
教科	科目名等						
国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地図、地探」、「歴縦、日探」、「歴縦、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生 2 英 情 I 〔6教科8科目〕	注) 「地理歴史、公民」において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。（第2解答科目の得点は一切採用しないため、指定する科目を第2解答科目で受験した場合は出願無資格者となりますので御注意ください。）					
出願期間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和7年1月21日（火）～24日（金）13時まで</p> <p>出願書類受付期間：令和7年1月21日（火）～24日（金）</p> <p>受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>						
入試期日	令和7年1月30日（木）・31日（金）						
合格者発表日	令和7年2月10日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。						

そ の 他	<p>個別学力検査は課さない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別学力検査は課さない。</li> <li>・1 高等学校からの推薦者数は、7人まで。</li> <li>(※ 1)</li> <li>・岐阜県医学生修学資金（第1種）を受給し、卒業後一定の期間、指定されたプログラムにより勤務することが要件。その場合、修学資金の返還が免除される。</li> <li>・岐阜県医学生修学資金および返還免除条件については、岐阜県の医学生修学資金 Web ページを参照してください。</li> <li>(※ 2)</li> <li>・地域医療コースの対象となる市町村など、詳細については岐阜県の医学生修学資金 Web ページを参照してください。</li> </ul>
-------	---

看護・推 I

実 施 学 部	医 学 部
入 試 種 別	学 校 推 薦 型 選 抜 I (大学入学共通テストを課さない選抜)
実施学科及び 募 集 人 員	看 護 学 科 15 人
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者</p> <p>a) 令和7年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者</p> <p>b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>人物及び学力が優秀であり、志望学科に対する能力、素質、適性等について在籍学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること。</p> <p>学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者</p>
入 試 方 法 等	推薦書、志望理由書、※調査書、小論文（英語での出題含む。）及び面接により総合的に判定する。
出 願 期 間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年11月1日（金）～6日（水）13時まで</p> <p>出願書類受付期間：令和6年11月1日（金）～6日（水）</p> <p>受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>
入 試 期 日	令和6年11月16日（土）
合 格 者 発 表 日	令和6年12月2日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テスト及び個別学力検査は課さない。</li> <li>・1校からの推薦者数は、3人以内</li> </ul>

※高等学校等における部活動等の諸活動の実績や資格・検定試験等の成績を評価する際には、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加できず結果を記載できないことや、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないと等をもって、入学志願者が不利益を被ることがないように配慮します。

工学・推II

実施学部	工 学 部											
入試種別	学校推薦型選抜 II (大学入学共通テストを課す選抜)											
	普通・理数に関する学科			工業に関する学科								
学科及び 募集人員	社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	10人	社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	2人						
	機械工学科	機械コース	8人	機械工学科	機械コース	2人						
		知能機械コース	5人		知能機械コース	2人						
	化学・生命工学科	物質化学コース	12人	化学・生命工学科	物質化学コース	2人						
		生命化学コース	6人		生命化学コース	2人						
	電気電子・情報工学科	電気電子コース	6人	電気電子・情報工学科	電気電子コース	2人						
		情報コース	8人		情報コース	2人						
		応用物理コース	4人		応用物理コース	1人						
選抜の対象	次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者 a) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）の普通科又は理数に関する学科を、令和7年3月に卒業見込みの者、あるいは、令和6年3月卒業の者（外国の高等学校に留学したため、令和6年4月1日以降、学年の途中において、あるいは、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。） b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの）の該課程を令和5年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者			次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者 a) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）の工業に関する学科を、令和7年3月に卒業見込みの者、あるいは、令和6年3月卒業の者（外国の高等学校に留学したため、令和6年4月1日以降、学年の途中において、あるいは、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。） b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの）の該課程を令和5年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	人物及び学力が優秀であり、志望学科に対する能力、素質、適性等について在籍学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たし、「令和7年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学部が指定する教科・科目を受験する者 学校長が発行する調査書の学習成績概評（中等教育学校にあっては後期課程）がB段階以上の者で、数学・外国語・理科いずれか1教科の学習成績の状況が4.0以上の者											
総合学科在籍者の取扱い	工業に関する科目 25単位未満			工業に関する科目 25単位以上								
推薦書、志望理由書、調査書、大学入学共通テストの成績及び面接により総合的に判定する。												
大学入学共通テストの利用教科・科目名												
入試方法等	学科	教科	科 目 名 等	学科	教科	科 目 名 等						
	社会基盤工学科	国 地歴	国「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総／歴総／公」（注1） 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物（必須）、化、生、地 1 英情 I (注1 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目])	社会基盤工学科 機 械 工 学 科 電気電子・情報工学科	国 地歴	国「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総／歴総／公」（注1） 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物 1 英情 I (注1 2出題範囲で1となります。 [5教科6科目])						
		公 民			公 民							
		数 理			数 理							
		外 情			外 情							
	機 械 工 学 科 電気電子・情報工学科	国 地歴	国「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総／歴総／公」（注1） 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物 1 化 英情 I (注1 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目])	化 学 ・ 生 命 工 学 科	国 地歴	国「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総／歴総／公」（注1） 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2物 1 化 英情 I (注1 2出題範囲で1となります。 [5教科6科目])						
		公 民			公 民							
		数 理			数 理							
		外 情			外 情							
注)	「国語」、「地理歴史」及び「公民」において複数の教科・科目を受験している場合は、最高得点の科目を採用します。 なお、「地理歴史、公民」において2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。 また、「理科」において2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。（第2解答科目の得点は一切採用しないため、指定する科目を第2解答科目で受験した場合は出願無資格者となりますので御注意ください。）											
	注) 「地理歴史、公民」において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。											
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和7年1月21日（火）～24日（金）13時まで											
	出願書類受付期間：令和7年1月21日（火）～24日（金） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。											

入試期日	令和7年2月1日(土)	
合格者発表日	令和7年2月10日(月)※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。	
その他の 個別学力検査は課さない。 1校からの推薦者数は、社会基盤工学科は学科で6人以内、その他の学科は各コース3人以内	1校からの推薦者数の制限は設けない	

応生・推I

実施学部	応用生物学部
入試種別	学校推薦型選抜I (大学入学共通テストを課さない選抜)
実施課程及び 募集人員	応用生命科学課程 3人 生産環境科学課程 5人
選抜の対象	次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者 a) 令和7年3月高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)の専門学科※ <sup>(1)</sup> 又は総合学科※ <sup>(2)</sup> を卒業見込みの者 b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものと含む。)の当該課程で専門学科※ <sup>(1)</sup> 又は総合学科※ <sup>(2)</sup> に相当する教育を受け、令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者
出願要件	人物及び学力が優秀であり、志望課程に対する能力、素質、適正等について在籍高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)長又は文部科学大臣認定等在外教育施設の長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること。 学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者
入試方法等	推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接により総合的に判定する。 小論文及び面接は、主に理科に関する基礎的な学力を判定する内容を含む。
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年11月1日(金)～6日(水)13時まで 出願書類受付期間：令和6年11月1日(金)～6日(水) 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。
入試期日	令和6年11月11日(月)・12日(火) *12日は面接予備日
合格者発表日	令和6年12月2日(月)※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他の 個別学力検査は課さない。 1校からの推薦できる人数に制限は設けません。	

[選抜の対象について]

- ※(1) 専門学科：ア 専門教育を主とする学科のうち農業等に関する学科に在籍する者とする。  
 イ ア以外の学科に在籍の志願者は、出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせること。  
 ウ 普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならない。

※(2) 総合学科：卒業に必要な単位のうち職業に関する教科・科目について、25単位以上修得見込みの者とする。

(1), (2)について、文部科学大臣認定等在外教育施設の高等部にあっては、専門学科又は総合学科に相当する教育を行う課程に在籍する者とし、志願者は出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせること。

応生・推Ⅱ

実施学部	応用生物学部												
入試種別	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す選抜)												
実施課程及び募集人員	応用生命科学課程 生産環境科学課程	10人 15人	共同獣医学科 4人										
出願要件	<p>人物及び学力が優秀であり、志望課程・学科に対する能力、素質、適正等について在籍学校(教育施設)長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次のいずれかに該当し、「令和7年大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学部・学科が指定する教科・科目を受験するもの</p> <p>a) 令和7年3月高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)を卒業見込みの者 b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの)の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者</p>												
入試方法等	<p>推薦書、志望理由書、調査書、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接により総合的に判定する。</p> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科を卒業見込みの者</td> <td>国 地歴 公民 数理 外情 英 情I  (注1 基礎は2出題範囲で1となります。 (注2 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基/化基/生基/地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目 [4教科6科目])</td> <td>國 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総/歴総/公」(注1 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生、地 2 (注2 英 情 I  (注1 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目])</td> </tr> <tr> <td>専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科以外を卒業見込みの者</td> <td>数理 外情 英 情I  [4教科6科目]</td> <td>数理 外情 英 情 I  [4教科6科目]</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択できる者は、高等学校等の専門学科※<sup>(1)</sup>又は総合学科※<sup>(2)</sup>を卒業見込みの者に限ります。「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。 理科から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできません。 ・「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択した者は、基礎において選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目。</p>			教科	科目名等	教科	科目名等	専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科を卒業見込みの者	国 地歴 公民 数理 外情 英 情I  (注1 基礎は2出題範囲で1となります。 (注2 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基/化基/生基/地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目 [4教科6科目])	國 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総/歴総/公」(注1 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生、地 2 (注2 英 情 I  (注1 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目])	専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科以外を卒業見込みの者	数理 外情 英 情I  [4教科6科目]	数理 外情 英 情 I  [4教科6科目]
教科	科目名等	教科	科目名等										
専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科を卒業見込みの者	国 地歴 公民 数理 外情 英 情I  (注1 基礎は2出題範囲で1となります。 (注2 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基/化基/生基/地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目 [4教科6科目])	國 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、「公、倫」、「公、政・経」、「地総/歴総/公」(注1 「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2 物、化、生、地 2 (注2 英 情 I  (注1 2出題範囲で1となります。 [6教科8科目])											
専門学科(農業等に関する学科等)・総合学科以外を卒業見込みの者	数理 外情 英 情I  [4教科6科目]	数理 外情 英 情 I  [4教科6科目]											
出願期間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年12月17日(火)～20日(金)13時まで</p> <p>出願書類受付期間：令和6年12月17日(火)～20日(金) 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>												
入試期日	令和7年2月1日(土)・2日(日)												
合格者発表日	令和7年2月10日(月)※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。												
その他の	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別学力検査は課さない。</li> <li>・1校から推薦できる人数に制限は設けません。</li> </ul>												

※(1) 専門学科：ア 専門教育を主とする学科のうち農業等に関する学科に在籍する者とする。  
 イ ア以外の学科に在籍の志願者は、出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせること。  
 ウ 普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならない。

※(2) 総合学科：卒業に必要な単位のうち職業に関する教科・科目について、25単位以上修得見込みの者とする。  
 (1), (2)について、文部科学大臣認定等在外教育施設の高等部にあっては、専門学科又は総合学科に相当する教育を行う課程に在籍する者とし、志願者は出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせること。

実施学部	社会システム経営学環											
入試種別	学校推薦型選抜II (大学入学共通テストを課す選抜)											
募集人員	15人											
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者で、「令和7年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学環が指定する教科・科目を受験するもの</p> <p>a) 令和7年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者</p> <p>b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものと含む。）の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>人物及び修学姿勢において秀で、本学環に対する意欲、適性等について在籍学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。</p>											
入試方法等	<p>推薦書、志望理由書、調査書、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接により総合的に判定する。</p> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 地歴 公民</td> <td>「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 [注1 (注2)]</td> </tr> <tr> <td>数 理</td> <td>「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2</td> </tr> <tr> <td>外 情</td> <td>「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4))</td> </tr> <tr> <td>英 情I</td> <td>(注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目 (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>[6教科8科目、7教科8科目]</p>		教科	科目名等	国 地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 [注1 (注2)]	数 理	「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2	外 情	「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4))	英 情I	(注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目 (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。
教科	科目名等											
国 地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、 「公、倫」、「公、政・経」、 「地総／歴総／公」 1又は2 [注1 (注2)]											
数 理	「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2											
外 情	「物基／化基／生基／地基」(注3、 物、化、生、地 1又は2 (注1 (注4))											
英 情I	(注1 「地歴、公民から2及び理科から1」又は「地歴、公民から1及び理科から2」 ・「地総／歴総／公」は2出題範囲で1となります。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「公、倫」と「公、政・経」 ・「地総／歴総／公」を選択した者は、選択した2出題範囲の内容と同一名称の出題範囲を含む科目 (注3 基礎は2出題範囲で1となります。 (注4 「理科」から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。 ・「物基／化基／生基／地基」を選択した者は、基礎において2出題範囲を選択した科目の出題範囲内容と同一名称を付した科目 (注5 「地理歴史、公民」、「理科」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。 (注6 「地理歴史、公民」、「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいずれか高得点を採用します。											
出願期間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和6年12月17日（火）～20日（金）13時まで</p> <p>出願書類受付期間：令和6年12月17日（火）～20日（金） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>											
入試期日	令和7年2月1日（土）・2日（日）											
合格者発表日	令和7年2月10日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。											
その他の	個別学力検査は課さない。1校からの推薦者数は、3人以内											

地域・社会人

(2) 社会人選抜

実施学部	地域科学部
入試種別	社会人選抜
実施学科及び募集人員	<p>地域政策学科、地域文化学科 2学科合計 2人</p> <p>入試は学科の区別をせず学部単位で行います。</p> <p>所属学科は2年次に決定します。</p>
出願要件	<p>令和7年4月1日現在満年齢25歳に達し、5年以上の社会人経験(注1)を有し、次のいずれかの要件を満たしている者</p> <p>(注1)全日制の学校に在籍していた期間は含みませんが、就職しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間および家事・家業に従事していた期間は含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</li> <li>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</li> <li>③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</li> </ul> <p>(注2)</p> <p>上記の③に該当する者は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)</li> <li>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものと含む。)の当該課程を修了した者</li> <li>ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</li> <li>エ 文部科学大臣の指定した者〔昭和23年文部省告示第47号(大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定)〕</li> <li>オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(令和7年3月までに合格見込みの者を含む。)</li> <li>カ 大学入学資格検定に合格した者</li> <li>キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</li> <li>ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</li> </ul>
入試方法等	小論文、面接及び出願書類により総合的に判定する。
出願期間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間:令和6年10月1日(火)～4日(金)13時まで</p> <p>出願書類受付期間:令和6年10月1日(火)～4日(金)</p> <p>受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>
入試期日	令和6年11月9日(土)
合格者発表日	令和6年12月2日(月)※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他の	大学入学共通テスト及び個別学力検査は課さない。

実施学部	医学部
入試種別	社会人選抜
実施学科及び募集人員	看護学科 3人
出願要件	<p>令和7年4月1日現在満年齢23歳に達し、3年以上の社会人経験(注1)を有し、次のいずれかの要件を満たしている者</p> <p>(注1)全日制の学校に在籍していた期間は含みませんが、就職しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間および家事・家業に従事していた期間は含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</li> <li>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</li> <li>③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</li> </ul> <p>(注2)</p> <p>上記の③に該当する者は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)</li> <li>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したもの)を含む。)の当該課程を修了した者</li> <li>ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</li> <li>エ 文部科学大臣の指定した者[昭和23年文部省告示第47号(大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定)]</li> <li>オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(令和7年3月までに合格見込みの者を含む。)</li> <li>カ 大学入学資格検定に合格した者</li> <li>キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</li> <li>ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</li> </ul>
入試方法等	志望理由書、履歴書、小論文(英語での出題を含む。)及び面接により総合的に判定する。
出願期間	<p>インターネット出願登録及び入学検定料払込期間:令和6年11月1日(金)~6日(水)13時まで</p> <p>出願書類受付期間:令和6年11月1日(金)~6日(水)</p> <p>受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。</p>
入試期日	令和6年11月16日(土)
合格者発表日	令和6年12月2日(月)※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他	大学入学共通テスト及び個別学力検査は課さない。

地域・帰国生

(3) 帰国生選抜

実施学部	地域科学部
入試種別	帰国情報選抜
実施学科及び募集人員	地域政策学科、地域文化学科 2学科合計 1人 入試は学科の区別をせず学部単位で行います。 所属学科は2年次に決定します。
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の外国勤務等の事情により外国の学校教育を受け、次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 外国の正規の学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程における学校教育の期間を含む。）を令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）</li> <li>ただし、12 年の課程のうち、外国において最終学年を含めて 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けていること</li> <li>② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から、国際バカロレア資格証書を令和 5 年から令和 6 年までに授与された者</li> <li>③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和 5 年から令和 6 年までに取得した者</li> <li>④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和 5 年から令和 6 年までに取得した者</li> <li>⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 (GCE A レベル資格) [3 科目以上合格、評価 E 以上] を令和 5 年から令和 6 年までに取得した者</li> <li>⑥ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC, ACSI, CIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を令和 5 年から令和 6 年までに修了した者</li> </ul>
入試方法等	小論文、面接及び出願書類により総合的に判定する。
出願期間	インターネット出願登録及び入学検定料払込期間：令和 6 年 10 月 1 日（火）～4 日（金）13 時まで 出願書類受付期間：令和 6 年 10 月 1 日（火）～4 日（金） 受付期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。
入試期日	令和 6 年 11 月 9 日（土）
合格者発表日	令和 6 年 12 月 2 日（月）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。
その他の	大学入学共通テスト及び個別学力検査は課さない。

## (4) 私費外国人留学生選抜

実施学部等	教育学部	地域科学部	医学部医学科	工学部	応用生物科学部 応用生命科学課程 生産環境科学課程																		
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名																		
1 日本国籍を有しない者																							
2 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者及び取得できる見込みの者																							
3 次のいずれかに該当する者																							
① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和 56 年文部省告示第 153 号） ※「12 年の課程」に日本の学校での期間が含まれる場合 日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校に在籍していた期間が通算して 3 年以内であり、かつ日本の高等学校に対応する外国の学校（日本にある外国人学校を含む。）を卒業した者																							
② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者																							
③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者																							
④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者																							
⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 (GCE A レベル資格) [3 科目以上合格, 評価 E 以上] を有する者																							
⑥ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC, ACSI, CIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者																							
4 工学部については、次の要件を満たしている者																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th><th>日本留学試験</th><th>TOEFL iBT</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 4 学科</td><td>理科 2 科目及び数学の合計点が 240 点以上</td><td>45 点以上</td></tr> </tbody> </table>					学科	日本留学試験	TOEFL iBT	全 4 学科	理科 2 科目及び数学の合計点が 240 点以上	45 点以上													
学科	日本留学試験	TOEFL iBT																					
全 4 学科	理科 2 科目及び数学の合計点が 240 点以上	45 点以上																					
5 応用生物科学部については、次の要件を満たしている者																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">課程等</th><th colspan="3">日本留学試験</th><th rowspan="2">TOEFL iBT</th></tr> <tr> <th>合計点 (※1)</th><th>「日本語」 (※1)</th><th>「日本語」の 「記述」領域</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応用生命科学課程</td><td>640 点以上</td><td>320 点以上</td><td>40 点以上</td><td>71 点以上</td></tr> <tr> <td>生産環境科学課程</td><td>640 点以上</td><td>320 点以上</td><td>40 点以上</td><td>71 点以上</td></tr> </tbody> </table>					課程等	日本留学試験			TOEFL iBT	合計点 (※1)	「日本語」 (※1)	「日本語」の 「記述」領域	応用生命科学課程	640 点以上	320 点以上	40 点以上	71 点以上	生産環境科学課程	640 点以上	320 点以上	40 点以上	71 点以上	
課程等	日本留学試験			TOEFL iBT																			
	合計点 (※1)	「日本語」 (※1)	「日本語」の 「記述」領域																				
応用生命科学課程	640 点以上	320 点以上	40 点以上	71 点以上																			
生産環境科学課程	640 点以上	320 点以上	40 点以上	71 点以上																			
(備考) 1 ※1 について、日本留学試験の「日本語」の「記述」領域の得点を除く。 2 岐阜大学は、TOEFL iBT テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（My Best スコアは活用しません。）																							
入試方法等	次ページのとおり																						
実施学部等	教育学部	地域科学部	医学部医学科	工学部	応用生物科学部																		
インターネット出願登録及び入学検定料払込期間	令和 6 年 12 月 13 日(金)～ 12 月 24 日(火) 13 時まで	令和 6 年 12 月 13 日(金)～ 12 月 24 日(火) 13 時まで	令和 6 年 12 月 13 日(金)～ 12 月 24 日(火) 13 時まで	令和 6 年 12 月 30 日(月)～ 令和 7 年 1 月 8 日(水) 13 時まで	令和 6 年 12 月 30 日(月)～ 令和 7 年 1 月 8 日(水) 13 時まで																		
出願書類受付期間*	令和 6 年 12 月 20 日(金)～ 12 月 24 日(火)	令和 6 年 12 月 20 日(金)～ 12 月 24 日(火)	令和 6 年 12 月 20 日(金)～ 12 月 24 日(火)	令和 7 年 1 月 6 日(月)～ 1 月 8 日(水)	令和 7 年 1 月 6 日(月)～ 1 月 8 日(水)																		
入試期日	令和 7 年 1 月 24 日(金)	令和 7 年 1 月 25 日(土)	令和 7 年 1 月 30 日(木)	個別学力検査は 課さない	個別学力検査は 課さない																		
合格者発表日	令和 7 年 2 月 10 日(月) ※合格者発表は本学のホームページにて行います。合格者の受験番号の掲示発表は行いません。																						

\*出願書類受付期間後に到着したものについては、期間最終日までの発信局（日本国内）消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。

## 入試方法等について

学部	課程・学科・講座(専攻)	日本留学試験						個別学力検査等				TOEFL	渡日前入学許可の有無
		文系	理系	数学のコース	理科の科目選択	基礎学力出題言語	成績利用	小論文	学科試験	面接	実技検査		
教育学部	学校教育教員養成課程	○		1又は2		日本語 又は 英語 (自由選択)	2024年度日本留学試験のいずれか1回分の成績	○	×		×	○ (日本語)	無
								×	○数学		×		
			○	2	2科目 自由選択			○	×		×		
								×	×		○		
				1又は2				○	×		×		
					2			×	×		○		
					1又は2			○	×		○		
		○						×	×		○		
								○	×		○		
								×	×		○		
地域科学部	地域政策学科 地域文化学科 (入試は学部単位で実施)	文系 又は 理系		1又は2	理科の場合 2科目 自由選択	日本語 又は 英語 (自由選択)		○	×	○ (日本語)		×	無
医学部	医学科		○	2	2科目 自由選択	日本語		○	×	○ (日本語)		○	無
工学部	社会基盤工学科 機械工学科 化学・生命工学科 電気電子・情報工学科	環境・防災 デザインコース				日本語	2024年度又は 2023年度日本留学試験のいずれか1回分の成績					○	有
		機械コース 知能機械コース											
		物質化学コース 生命化学コース											
		電気電子コース 情報コース											
		応用物理コース											
応用生物科学部	応用生命科学課程		○	2	化学指定 物理又は 生物から 1科目選択	日本語						△	有
	生産環境科学課程		○	2	2科目 自由選択								

## (備考)

## 1 全学部に該当する事項

- 1) ○印は入試の対象とすること、×印は入試の対象としないこと、△印は出願要件の対象とすることを表します。  
2) 上記の各試験の成績により総合的に判定します。

## 3) 「日本留学試験」の取扱いについて

## a 利用科目について

表中「文系」は、「日本語」、「総合科目」、「数学」を受験することを示します。

表中「理系」は、「日本語」、「理科」、「数学」を受験することを示します。

## b 「数学のコース」欄について

「コース1」は、文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用です。「1」は、これを受験することを示します。

「コース2」は、数学を高度に必要とする学部用です。「2」は、これを受験することを示します。

## 2 教育学部に該当する事項

小論文及び実技検査の内容は、講座(専攻)により異なります。

※1 英語教育講座の実技検査は、英語により英語4技能による検査を行います。

## 3 地域科学部及び応用生物科学部に該当する事項

日本留学試験の日本語の得点は、「読解」及び「聴解・聴読解」の2領域を使用します。

## 4 医学部、医学部医学科及び工学部に該当する事項

日本留学試験の日本語の得点は、「記述」、「読解」及び「聴解・聴読解」の3領域を使用します。

## VIII 学生募集要項・大学（学部等）案内の入手方法等

### 1. 学生募集要項の公表時期

名 称	配布時期(予定)	略 称	備 考
一般選抜学生募集要項		一般募集要項	
学校推薦型選抜Ⅱ（共通テストを課す）学生募集要項	11月下旬	推薦Ⅱ募集要項	
学校推薦型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）学生募集要項		推薦Ⅰ募集要項	
社会人選抜学生募集要項	7月下旬	社会人募集要項	
帰国生選抜学生募集要項		帰国生募集要項	
私費外国人留学生選抜学生募集要項	11月下旬	私費外国人募集要項	冊子での配布は行いません。 時期になりましたら本学ホームページ上に電子ファイルを掲載しますので、各自でダウンロードしてください。（表紙裏参照）

### 2. 郵便による大学（学部等）案内の請求方法 ※郵便料金改定前の金額です。

名 称	請 求 先	返信用封筒と郵送料※	請 求 方 法
岐阜大学案内	学務部入試課	310円 (ゆうメール)	次ページの発送代行サイトによる請求方法をご利用いただくか、返信用封筒に郵送料分の切手を貼り、住所・氏名及び連絡先の電話番号（本学から問い合わせが必要な場合にのみ使用します。）を記入し、これを折りたたんで定形内の封筒に入れ、請求先へ請求してください。
教育学部案内	教育学部学務係	140円	
地域科学部案内	地域科学部学務係	140円	
医学部・医学科案内	医学部医学科学務係	140円	
医学部・看護学科案内	医学部看護学科学務係	140円	
応用生物科学部案内	応用生物科学部学務係	180円 (ゆうメール)	その際に、あて先の左側に「××学部案内請求」と朱書きしてください。
社会システム経営学環案内	全学連携教育課学環事務室	140円	

工学部案内は発行しておりません。学科別のパンフレットを発行していますので、希望される方は岐阜大学のホームページで請求方法の詳細をご確認ください。

### 3. 請求先・問い合わせ先

志望学部等	担 当 係	電話番号（直通）	所 在 地
入試の全般的なこと	学務部入試課	058-293-2156, 2157, 2180	
教育学部	教育学部学務係	058-293-2359, 2206	
地域科学部	地域科学部学務係	058-293-3025, 3326	〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
工学部	工学部学務係	058-293-2371, 2372	
応用生物科学部	応用生物科学部学務係	058-293-3410, 2838	
社会システム経営学環	全学連携教育課学環事務室	058-293-3440, 2179	
医学部	医学科	058-230-6077, 6075	〒501-1194 岐阜市柳戸1番1
	看護学科	医学部看護学科学務係 058-293-3217, 3218	

○郵送のほかに、窓口でも交付しています。パソコンやスマートフォンから発送代行サイトへアクセスし請求する方法が便利です。

### 4. ホームページでの入試情報サービス

<https://www.gifu-u.ac.jp/>

詳しい資料の入手方法やその他の入試情報を掲載しています。

岐阜大学のホームページ「入試案内」又は「入試最新情報」等をご覧ください。

### ホームページ上の入試情報

掲載開始時期	内 容
7月	選抜要項等を取り寄せる方法
11月	各募集要項の公表
12月	インターネット出願サイトの案内
2月	出願受付状況・合格者発表（推薦Ⅱ・私費外国人留学生選抜）
3月	合格者発表（一般選抜）・追加合格の実施の有無

※合格者の受験番号の掲示発表は行いません。

## 6. 発送代行サイトを利用した岐阜大学案内・各学部案内の請求方法

### a 大学のホームページからアクセスする場合

大学のホームページから「テレメール」又は「モバっちょ」へアクセスして資料請求ができます。

料金は資料到着後の後払いです。

詳しくは、岐阜大学のホームページをご覧ください。（入試案内>大学（学部）入試情報>資料請求）

パソコンのほかにスマートフォン、携帯電話からもアクセスできます。

### b テレメールを利用した請求方法

「岐阜大学案内」「各学部案内」（工学部は学科別のパンフレットのみ）が請求できます。

[受付期間] （発送開始前の申込は、予約受付となります。）

- ・「岐阜大学案内」「各学部案内」→令和6年4月上旬から

[発送開始時期]

- ・「岐阜大学案内」「各学部案内」→令和6年7月下旬から

[請求手順]

- ① 下記の方法でテレメールにアクセスしてください。



- ② 次に請求を希望する岐阜大学の資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	発送開始（予定）時期
大学案内	563652	7月下旬
教育学部案内	563672	7月下旬
地域科学部案内	563682	7月下旬
医学部医学科案内	563692	7月下旬
医学部看護学科案内	543662	6月下旬
工学部 社会基盤工学科パンフレット	954951	6月下旬
工学部 機械工学科パンフレット	953282	6月下旬
工学部 化学・生命工学科パンフレット	953292	6月下旬
工学部 電気電子・情報工学科パンフレット	953302	6月下旬
応用生物科学部案内	569872	4月下旬
社会システム経営学環案内	794402	7月下旬

- ③ あとはガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

※資料は発送日からおおむね3~5日で届きます。土日祝日は配達がありません。土日祝日をはさむ場合やお届け先の地域や郵便事情によっては、お届けに1週間ほど要する場合があります。随時発送の資料が1週間以上

(予約受付の資料は発送開始日から1週間以上) 経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

※資料の料金は、お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。

※料金のお支払い方法は「クレジットカード払い」「携帯キャリア払い」「PayPay」「コンビニ払い」「スマホアプリの請求書支払い（LINE Pay 請求書支払い、au PAY 請求書支払い）」がご利用になれます。クレジットカード払い、携帯キャリア払い、PayPayはテレメールお支払いサイト利用料30円が、コンビニ払いとスマホアプリの請求書支払いは支払い手数料118円が、支払い時に別途必要です。

※資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

#### テレメールでの資料請求における資料のお届け・個人情報に関するお問い合わせ・お申し出先

株式会社フロムページ「テレメールカスタマーセンター」

I P 電話 (050) 8601-0102

(受付時間 9:30～18:00)

#### c モバっちょを利用した請求方法

「岐阜大学案内」のみが請求できます。

下記のいずれかの方法でアクセスし、請求してください。

パソコンから請求する	携帯電話、スマートフォンから請求する
<a href="https://djc-mb.jp/gifu-u/">https://djc-mb.jp/gifu-u/</a> 	右のQRコードから アクセスする。 

#### 「モバっちょ」に関する請求方法・発送についての問い合わせ先

大学情報センター株式会社 「モバっちょカスタマーセンター」

TEL : 050-3540-5005 (平日 10:00～18:00)

#### 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

詳細は、「<http://www.nyushikakomon.jp>」にて公表しています。不明な点等がありましたら、本学入試課へお問い合わせください。

## IX 令和7年度入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について

令和7年度入学者選抜における平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（以下「旧教育課程」）を履修した入学志願者に対する経過措置は、次のとおりとします。

### 【大学入学共通テスト】

旧教育課程を履修した入学志願者は、旧教育課程による出題科目を選択することができます。

ただし、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（以下「新教育課程」）を履修した入学志願者は、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。

新教育課程と旧教育課程による出題科目の対応は下表のとおりとし、受験を要する科目数については各選抜区分・募集単位における大学入学共通テストの利用科目数に準じます。

教科・グループ	新教育課程による出題教科・科目	旧教育課程による出題教科・科目
地理歴史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』	『旧世界史A』『旧世界史B』 『旧日本史A』『旧日本史B』 『旧地理A』『旧地理B』
公民	『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』
数学①	『数学I、数学A』『数学I』	『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』
数学②	『数学II、数学B、数学C』	『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』
情報	『情報I』	『旧情報』

- 備考 1 旧教育課程を履修した入学志願者が選択できる経過措置科目は、令和6年度岐阜大学入学者選抜の各選抜区分・募集単位に準じます。
- 2 数学②の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校、又は中等教育学校で当該科目を履修した者（情報関係基礎においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。

### 【個別学力検査等】

令和7年度入学者選抜については個別学力検査等で出題する教科・科目において、新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程の科目との共通内容を出題する等の配慮を行いますが、特別な経過措置はありません。

## 岐阜大学 令和7年度入試の変更点（特記事項）

### ○応用生物科学部

応用生物科学部は令和7年度4月（令和6年度実施入試）から、現行の2課程（応用生命科学課程・生産環境科学課程）を新しく3学科（応用生命化学科・食農生命科学科・生物圏環境学科）に組織改編を予定しております。なお、共同獣医学科は従来通り変更はございません。

本要項は組織改編前の情報を掲載しています。

組織改編後の入試項目等の変更や教育内容等の変更情報は確定次第、岐阜大学ホームページで公開します。

令和6年度実施の入学者選抜試験は改組後の新学科にて実施いたします。

### 【前期日程】

#### ・選抜方法の変更

共同獣医学科の個別学力検査で課す教科・科目を「数学」及び「理科」に変更…………… P. 24

※高等学校学習指導要領（平成30年告示）に対応した、令和7年度（令和6年度実施）入学者選抜について、大学入学共通テストの変更に伴い、大学入学共通テストの利用教科・科目が変更されています。上記以外にも変更点がありますので、本要項を確認願います。詳細については、11月下旬に公表する令和7年度学生募集要項で必ず確認してください。

岐阜大学 HP : <https://www.gifu-u.ac.jp/news/admission/>



### 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除について

岐阜大学では、大規模自然災害により被災した入学志願者に対して検定料免除の特別措置を行います。詳細は岐阜大学のホームページを参照してください。

### <問い合わせ先一覧>

志望学部等	担当係	電話番号（直通）	所在地
入試の全般的なこと	学務部入試課	058-293-2156, 2157, 2180	
教育学部	教育学部学務係	058-293-2359, 2206	
地域科学部	地域科学部学務係	058-293-3025, 3326	〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
工学部	工学部学務係	058-293-2371, 2372	
応用生物科学部	応用生物科学部学務係	058-293-3410, 2838	
社会システム経営学環	全学連携教育課学環事務室	058-293-3440, 2179	
医学部 医学科	医学部医学科学務係	058-230-6075, 6077	〒501-1194 岐阜市柳戸1番1
医学部 看護学科	医学部看護学科学務係	058-293-3217, 3218	

月曜日～金曜日（年末年始・祝日等を除く。）9:00から17:00まで

岐阜大学ホームページ <https://www.gifu-u.ac.jp/>

令和6年7月発行 編集：岐阜大学学務部入試課